

学生の確保の見通し等を記載した書類

目 次

1	学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況	・・・	p. 1
	(1) 学生確保の見通し	・・・	p. 1
	(2) 学生確保に向けた具体的な取組状況	・・・	p. 4
2	人材需要の動向等社会の要請	・・・	p. 5
	(1) 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要）	・・・	p. 5
	(2) 上記（1）が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠	・・・	p. 6

学生の確保の見通し等を記載した書類

1 学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況

(1) 学生確保の見通し

① 定員充足の見込み

○ 入学定員設定の考え方

この度設置する社会学部の入学定員を設定するにあたり、社会学部系統学科を擁する関西主要私立大学の入学定員、志願者数、志願倍率の調査分析を行った。

調査分析の結果、社会学科の平均入学定員は、約 269 人、入学者数に対する平均志願倍率は、約 14.1 倍であった。

この調査結果及び、後述の「定員充足の見込み」において記す本学部学科系統分野の動向分析、アンケート調査結果から、開設当初、一定のレベルを保ち、確実に学生確保を図るため、このたび設置する社会学部社会学科の入学定員、収容定員を入学定員 200 人、収容定員 800 人に設定した。

【資料 1】「2019 年度 関西主要私立大学 社会学系統学科 入試結果」参照

○ 社会科学系統分野動向

このたび設置する社会学部の動向について、「平成 31(2019)年度私立大学・短期大学等入学志願動向」をみると、「私立大学 地域別動向」の「近畿地区」の入学定員充足率は、平成 30 年度 110.65%、平成 31 年度 108.20%と堅調に推移している。また、「私立大学 主な学部別の志願者・入学者動向」の「社会学部」の入学定員充足率は、平成 30 年度 102.78%、平成 31 年度 101.67%と、これも堅調に推移している。また、過去 5 年間の「私立大学 学部系統別・入学定員充足率の動向」の「社会科学系」の入学定員充足率は、100%以上、80%以上とも堅調に推移しており、「近畿地区」における「社会科学系」「社会学部」の入学志願動向は堅調であるといえる。

【資料 2】「私立大学 地域別動向」参照

【資料 3】「私立大学 主な学部別の志願者・入学者動向」参照

【資料 4】「私立大学 学部系統別・入学定員充足率の動向」参照

② 定員充足の根拠となる調査結果の概要

定員充足の根拠となる調査として、現在、高等学校2年生の生徒を対象とする本学社会学部への受験、入学意欲の調査を、株式会社 高等教育総合研究所に依頼実施し、以下の結果を得た。

○ 学生確保の見通し調査（高校生アンケート）結果概要

（調査内容）

大和大学が設置する「社会学部」の学生確保の見通しを測定するため、高校生にアンケート調査を実施。

（調査期間）

2019年11月～2020年2月

（調査対象）

本学社会学部を受験する可能性が高い本学所在地（大阪府）を中心に、あわせて2府4県（京都府、大阪府、兵庫県、滋賀県、奈良県、和歌山県）に所在する高等学校の2年生（2021年3月卒業予定者）

（調査方法）

対象となる高校にアンケート用紙を送付し、各校の教職員から調査対象者（高等学校2年生）にアンケート用紙を配付のうえ、10分程度の回答時間を設け、その場で回答する方法により調査実施。調査実施後、若干、コース名称が変更となったが、分野系統、学びに変更はなく、調査結果に影響はないものとする。

（実施校数・人数）

66校

8,417人（有効回答数）

（調査結果）

<分析1> 回答を得た高校生の基本情報

アンケート回答を得た高校生に関する基本情報について、回答者の内訳、全体傾向をみると、回答者の居住地で最も多かったのが本学の立地する「大阪府」で全回答者8,417人のうち3,612人（全体の42.9%）。次いで、「兵庫県」2,307人（同27.4%）、「奈良県」1,262人（同15.0%）の高校生から回答を得ることができた。

回答者の性別をみると、男性 4,081 人（同 48.5%）、女性 4,270 人（同 50.7%）と、やや女性の回答が多い結果となった。

次に、高校卒業後の進路について、進学と回答した数が 7,346 人（同 87.3%）にのぼり、アンケート回答者の 9 割近くの生徒が、大学等の進学を検討している結果を得た。

次に、興味のある学問分野について、最も回答数が多かったのが「社会科学」分野の 3,054 人（同 36.3%）。次いで、「人文科学」分野 2,533 人（同 30.1%）、「教育学・教員養成」分野 1,483 人（同 17.6%）であった。

<分析 2> 大和大学 社会学部の受験・入学意欲

本学社会学部への受験・入学意欲に関する調査では、「受験したい」という回答が 686 人（同 8.2%）であった。

また、「受験したい」との回答者に対して、本学社会学部への入学意欲について回答を求めたところ、合格した場合「入学したい」との回答が 210 人（「受験したい」との回答者の 30.6%）、「併願大学の結果によっては入学したい」が 472 人（「受験したい」との回答者の 68.8%）と、「入学したい」という回答のみで学部入学定員の 200 人を上回っており、「併願結果によっては入学したい」と回答した 472 人を加えると、本学社会学部への入学を具体的に検討している人数は、合計 682 人にのぼり、入学定員の 3.41 倍という結果を得た。

また、本学の「直近 5 カ年 オープンキャンパス参加者数・志願者数・入学者数推移」をみると、既設の教育学部、保健医療学部、政治経済学部のオープンキャンパス参加者数、志願者数とも、各学部それぞれ堅調に推移している。

特に、2020 年度に新設する理工学部のオープンキャンパス参加者数をみると、前年度の 396 人から 602 人に増加しており、入学定員充足を続けている政治経済学部を上回る人数となっている。

本学では、2014 年の開学以来、精力的に広報、学生募集活動を展開してきており、本学に対する認知、また、本学が設置する学部への期待感が年々高まっているものと考えられる。

これら既設学部のオープンキャンパス参加者数、志願者数、入学者数の実績、また、京阪神を結ぶ大動脈 JR 京都線の「吹田駅」（JR 大阪駅から約 9 分）から徒歩 10 分以内でキャンパスに立つことができる好立地も鑑みると、入学定員 200 名、収容定員 800 名の学生確保は十分可能と考える。

【資料 5】『大和大学「社会学部（仮称）」設置に係る学生確保の見通し調査報告書』参照

【資料 6】「大和大学 直近 5 カ年 オープンキャンパス参加者数・志願者数・

③ 学生納付金の設定の考え方

学生納付金の設定にあたって、安定的な志願者、入学者の確保、また、適切な教育研究環境を構築するため、近畿地区の社会学系統学部を有する主要私立大学7大学の学生納付金を調査したところ、初年度納付金は、(平均額1,230,086円、最高額1,376,200円、最低額1,088,900円)、入学金(平均額234,286円、最高額270,000円、最低額200,000円)、授業料(平均額904,029円、最高額1,147,200円、最低額758,000円)であった。

これら調査結果をふまえ、競合他大学との関係、学生確保の観点、また、財政的な健全性維持の観点から適切な金額設定を検討し、本学社会学部では、以下の学生納付金を設定した。

入学金	180,000円
授業料	970,000円

【資料7】「関西主要私立大学 社会学系統学部 学生納付金一覧」参照

(2) 学生確保に向けた具体的な取組状況

認可申請前、認可申請中、認可後の3段階に区分し、それぞれの段階に告知可能な情報の提供、広報展開を図り、学生確保にあたる。

① ホームページ・大学案内

本学ホームページに社会学部ページを開設し、設置予定の社会学部の理念や概要の告知を図る。認可後、公開可能な情報を盛り込み、ホームページの更新し、より具体的な情報提供を行う。

また、本学大学案内に設置予定の社会学部のページを設け、理念や概要の告知を展開する。

② 社会学部専用リーフレット

前述の大学案内の記載は、認可前に公開可能な情報によるものであるため、認可後、

公開可能な情報を盛り込んだリーフレットを作成し告知を展開する。

本リーフレットは、学生募集、資料請求者への発送物、オープンキャンパス、説明会、ダイレクトメール等の広報展開において活用する。

③ 各種広報媒体による告知

進学雑誌、Web 広告、検索サイト、新聞広告、交通広告、街頭広告等の各種広報媒体への広報展開を図る。

④ オープンキャンパス・説明会開催

本学オープンキャンパスにおいて、社会学部の全体説明、個別相談を実施し、社会学部に興味関心を持つ生徒、保護者、教育関係者への説明、直接対話の機会を通して、新設学部に対する理解促進を図る。

2 人材需要の動向等社会の要請

(1) 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要）

このたび設置する社会学部社会学科では、「社会学に関する理論、知識を活かし、社会が抱える課題の解決に意欲的に取り組み、社会の発展と幸せな暮らしの創造に貢献する人材を養成する」ことを教育の柱に、以下に掲げる資質、知識、能力を備えた人材を育成する。

- 多様な価値観や考え方に柔軟に対応するとともに、他者の意見に傾聴し、自らの考えを表現することができる人材。
- 社会学に関する知識を基礎に、社会現象を的確に把握し、課題解決に取り組み、より良い社会を創造しようとする意欲を有している人材。

(2) 上記(1)が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠

近畿圏・首都圏を拠点とする企業を中心として、流通・サービス・公務など幅広い業種の企業、全国 1,978 箇所を対象に、本学社会学部が養成する人材についての人材需要に関する調査を、株式会社高等教育総合研究所に依頼実施し、以下の結果を得た。

○ 人材需要の見通し調査 結果概要

(調査内容)

大和大学が設置する「社会学部」の人材需要の見通しを測定するため、社会的ニーズについてのアンケート調査を実施。

(調査期間)

2019年12月～2020年2月

(調査対象)

近畿圏、首都圏を拠点とする流通、サービス、公務など幅広い企業1,978箇所

(調査方法)

対象となる企業の採用担当者宛にアンケート調査用紙を送付し、協力可能な場合、回答済のアンケート調査用紙を返送いただく方法により調査実施。

(調査実施数・回答数)

調査実施数： 上記業種企業1,978箇所

調査回答数： 215件（配付1,978件に対し回収率10.9%）

(調査結果)

<分析1> 回答を得た企業・団体の基本情報

アンケート回答を得た企業等の業種は、「公務」が最も多く53件（全体の24.7%）、次いで、「卸売業」46件（同21.4%）、「小売業」29件（同13.5%）、「その他のサービス」13件（同6.0%）など、合計21にわたる幅広い業種から回答を得た。

企業等の所在地は、「大阪府」99件（同46.0%）、次いで「兵庫県」31件（同14.4%）、そして「東京都」18件（同8.4%）の都府県をはじめ、主に近畿圏の各企業等から回答を得た。

回答企業等の規模は、「1～99人」が59件（同27.4%）、「100～299人」が55件（同25.6%）、「1,000～2,999人」が34件（同15.8%）であった。

<分析2> 大和大学社会学部が養成する人材の社会的ニーズ

回答を得た企業等 215 件について、社会学部の「ニーズは極めて高い」と回答を得た企業等は 18 件（全体の 8.4%）、「ニーズはある程度高い」と回答を得た企業等は 102 件（同 47.4%）と、合計 120 件（同 55.8%）の企業等から、本学社会学部が養成する人材の社会的ニーズは高いという回答を得た。

<分析 3> 大和大学社会学部の卒業生の人材需要

回答を得た企業等 215 件のうち、大和大学社会学部の卒業生を「採用したい」という回答が 84 件（全体の 39.1%）あり、それらの企業等から「大和大学社会学部」の卒業生の採用に意欲があるとの回答を得た。

また、これら採用意欲があると回答した企業等に対し、採用可能人数について質問したところ、採用可能人数の合計は入学定員 200 人を上回る 244 人の回答となった。

また、これら大和大学社会学部の卒業生を「採用したい」と回答した 215 件の企業等に、関心のある社会学科のコースについて質問したところ（複数回答可）、社会学コース 59 件（同 70.2%）、メディア情報学コース 44 件（同 52.4%）、社会心理学コース 42 件（同 50.0%）という結果となった。

以上の調査結果から、本学社会学部が養成する人材の社会的需要は高いものと考えられる。

【資料 8】『大和大学「社会学部（仮称）」設置に係る人材需要の見直し調査報告書』参照

資料目次

- 資料1 2019年度 関西主要私立大学 社会学系統学科 入試結果
- 資料2 私立大学 地域別動向
- 資料3 私立大学 主な学部別の志願者・入学者動向
- 資料4 私立大学 学部系統別・入学定員充足率の動向
- 資料5 大和大学「社会学部（仮称）」設置に係る学生確保の見通し調査報告書
- 資料6 大和大学 直近5ヵ年 オープンキャンパス参加者数・志願者数・入学者数推移
- 資料7 関西主要私立大学 社会学系統学部 学生納付金一覧
- 資料8 大和大学「社会学部（仮称）」設置に係る人材需要の見通し調査報告書

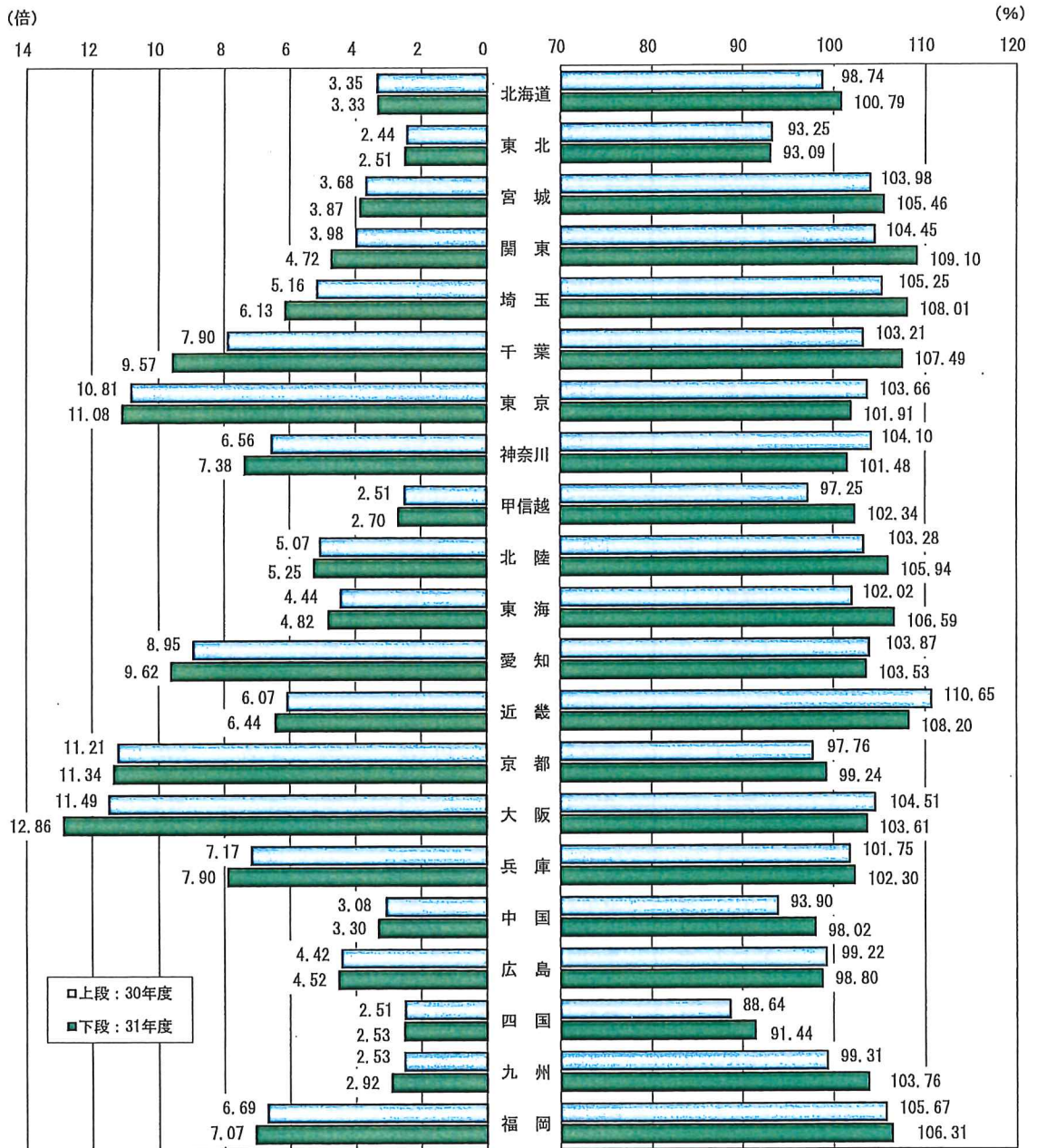
【資料1】 2019年度 関西主要私立大学 社会学系統学科 入試結果

大学	学部	学科	学科定員	志願者数	志願倍率
同志社大学	社会学部	社会学科	90	1,324	14.7
		産業関係学科	87	857	9.9
立命館大学	産業社会学部	現代社会学科	810	11,913	14.7
関西学院大学	社会学部	社会学科	650	4,538	7.0
関西大学	社会学部	社会学科	792	11,230	14.2
	社会安全学部	安全マネジメント学科	275	4,675	17.0
京都産業大学	現代社会学部	現代社会学科	300	5,209	17.4
近畿大学	総合社会学部	総合社会学科	510	22,272	43.7
甲南大学	文学部	社会学科	90	1,043	11.6
龍谷大学	社会学部	社会学科	200	3,837	19.2
		コミュニティマネジメント学科	145	1,892	13.0
同志社女子大学	現代社会学部	社会システム学科	300	2,662	8.9
京都女子大学	現代社会学部	現代社会学科	290	1,861	6.4
大阪経済大学	情報社会学部	情報社会学科	250	3,531	14.1
佛教大学	社会学部	現代社会学科	200	2,323	11.6
追手門学院大学	社会学部	社会学科	230	2,862	12.4
	地域創造学部	地域創造学科	150	2,610	17.4
神戸学院大学	現代社会学部	現代社会学科	130	2,538	19.5
		社会防災学科	90	1,223	13.6
甲南女子大学	人間科学部	文化社会学科	120	1,368	11.4
四天王寺大学	人文社会学部	社会学科	160	930	5.8
大谷大学	社会学部	現代社会学科	120	1,368	11.4
京都文教大学	総合社会学部	総合社会学科	200	1,940	9.7
平均			269	4,087	14.1

(出典:リクルート入試実態データ2019)

地域別の志願倍率 (大学・学校別)

地域別の入学定員充足率 (大学・学校別)



地域区分

北海道	北海道
東北	青森・岩手・秋田・山形・福島
宮城	宮城
関東	茨城・栃木・群馬
埼玉	埼玉
千葉	千葉
東京	東京
神奈川	神奈川
甲信越	新潟・山梨・長野
北陸	富山・石川・福井

東海	岐阜・静岡・三重
愛知	愛知
近畿	滋賀・奈良・和歌山
京都	京都
大阪	大阪
兵庫	兵庫
中国	鳥取・島根・岡山・山口
広島	広島
四国	徳島・香川・愛媛・高知
九州	佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄
福岡	福岡

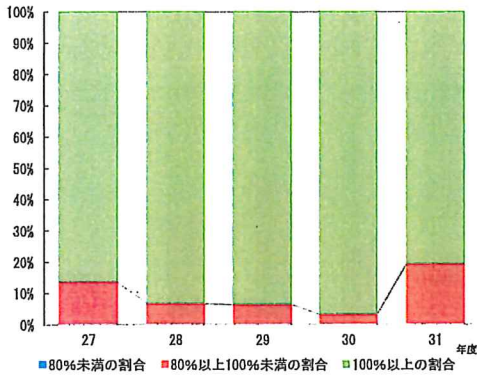
【資料4】 私立大学 学部系統別・入学定員充足率の動向

6. 学部系統別・入学定員充足率の動向（大学）

過去5カ年における学部系統別の入学定員充足率を7つの区分に分け、下表に示した。

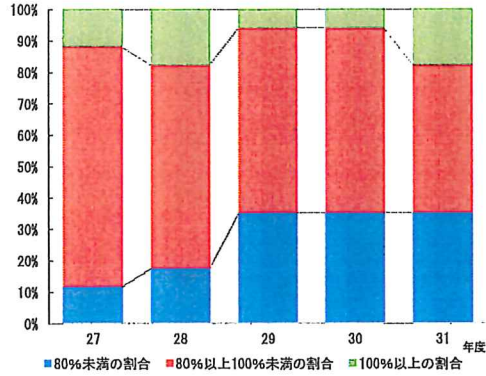
医学

年度	27	28	29	30	31
120%以上	0	0	0	0	0
110%以上120%未満	0	0	0	0	0
100%以上110%未満	25	28	29	30	25
90%以上100%未満	3	1	1	1	6
80%以上90%未満	1	1	1	0	0
70%以上80%未満	0	0	0	0	0
70%未満	0	0	0	0	0
合計	29	30	31	31	31
100%以上の割合 (%)	86.2	93.3	93.5	96.8	80.6
80%以上100%未満の割合 (%)	13.8	6.7	6.5	3.2	19.4
80%未満の割合 (%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0



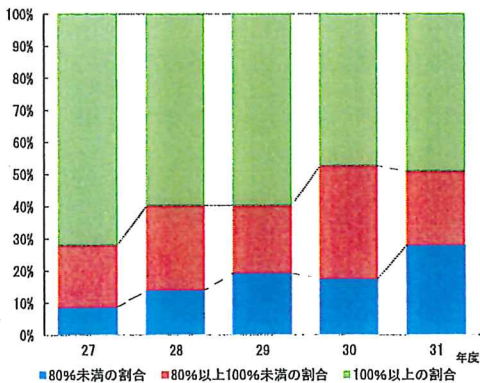
歯学

年度	27	28	29	30	31
120%以上	0	0	0	0	0
110%以上120%未満	1	0	0	0	0
100%以上110%未満	1	3	1	1	3
90%以上100%未満	8	5	7	6	5
80%以上90%未満	5	6	3	4	3
70%以上80%未満	1	0	2	2	3
70%未満	1	3	4	4	3
合計	17	17	17	17	17
100%以上の割合 (%)	11.8	17.6	5.9	5.9	17.6
80%以上100%未満の割合 (%)	76.5	64.7	58.8	58.8	47.1
80%未満の割合 (%)	11.8	17.6	35.3	35.3	35.3



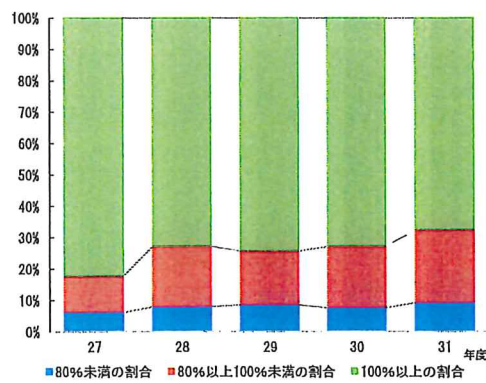
薬学

年度	27	28	29	30	31
120%以上	2	2	3	2	0
110%以上120%未満	7	3	7	4	3
100%以上110%未満	32	29	24	21	25
90%以上100%未満	9	11	10	14	8
80%以上90%未満	2	4	2	6	5
70%以上80%未満	2	1	4	0	7
70%未満	3	7	7	10	9
合計	57	57	57	57	57
100%以上の割合 (%)	71.9	59.6	59.6	47.4	49.1
80%以上100%未満の割合 (%)	19.3	26.3	21.1	35.1	22.8
80%未満の割合 (%)	8.8	14.0	19.3	17.5	28.1



保健系

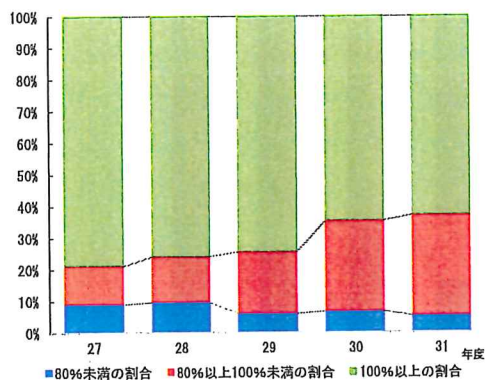
年度	27	28	29	30	31
120%以上	23	19	18	18	14
110%以上120%未満	68	63	52	47	46
100%以上110%未満	67	62	85	95	100
90%以上100%未満	14	30	25	33	42
80%以上90%未満	8	8	11	10	13
70%以上80%未満	6	5	7	6	12
70%未満	6	11	11	11	10
合計	192	198	209	220	237
100%以上の割合 (%)	82.3	72.7	74.2	72.7	67.5
80%以上100%未満の割合 (%)	11.5	19.2	17.2	19.5	23.2
80%未満の割合 (%)	6.3	8.1	8.6	7.7	9.3



理・工学系

単位：学部

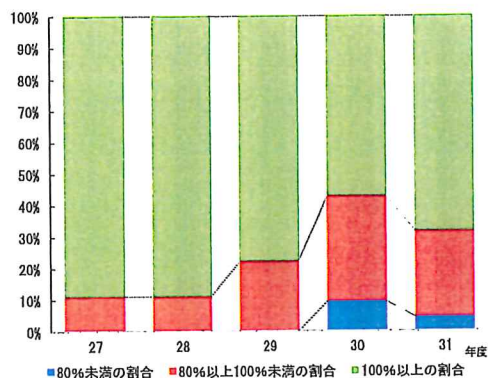
年度	27	28	29	30	31
120%以上	18	6	9	6	9
110%以上120%未満	58	44	37	24	25
100%以上110%未満	40	61	65	67	61
90%以上100%未満	10	16	23	34	38
80%以上90%未満	8	5	6	9	10
70%以上80%未満	6	3	6	8	5
70%未満	7	11	3	2	3
合計	147	146	149	150	151
100%以上の割合 (%)	78.9	76.0	74.5	64.7	62.9
80%以上100%未満の割合 (%)	12.2	14.4	19.5	28.7	31.8
80%未満の割合 (%)	8.8	9.6	6.0	6.7	5.3



農学系

単位：学部

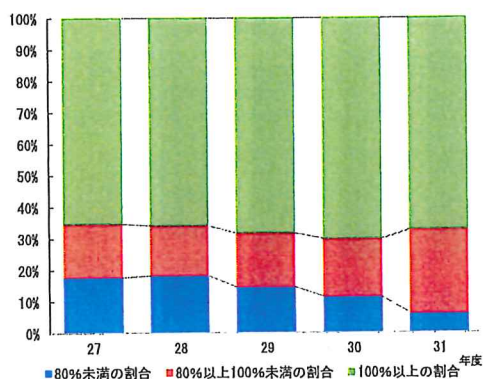
年度	27	28	29	30	31
120%以上	1	4	3	0	1
110%以上120%未満	12	7	4	2	2
100%以上110%未満	3	5	7	10	12
90%以上100%未満	2	2	4	6	5
80%以上90%未満	0	0	0	1	1
70%以上80%未満	0	0	0	0	0
70%未満	0	0	0	2	1
合計	18	18	18	21	22
100%以上の割合 (%)	88.9	88.9	77.8	57.1	68.2
80%以上100%未満の割合 (%)	11.1	11.1	22.2	33.3	27.3
80%未満の割合 (%)	0.0	0.0	0.0	9.5	4.5



人文科学系

単位：学部

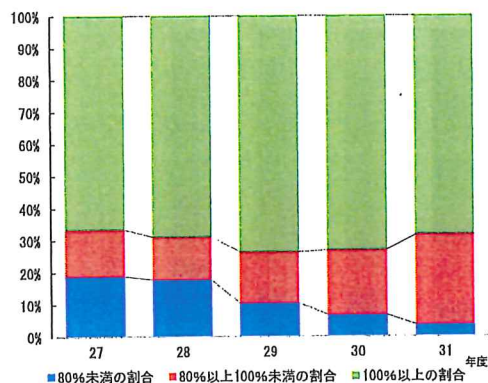
年度	27	28	29	30	31
120%以上	24	35	33	32	32
110%以上120%未満	69	70	58	54	37
100%以上110%未満	62	53	73	85	95
90%以上100%未満	22	24	32	30	57
80%以上90%未満	18	14	9	15	8
70%以上80%未満	9	12	10	9	3
70%未満	33	32	25	19	12
合計	237	240	240	244	244
100%以上の割合 (%)	65.4	65.8	68.3	70.1	67.2
80%以上100%未満の割合 (%)	16.9	15.8	17.1	18.4	26.6
80%未満の割合 (%)	17.7	18.3	14.6	11.5	6.1



社会科学系

単位：学部

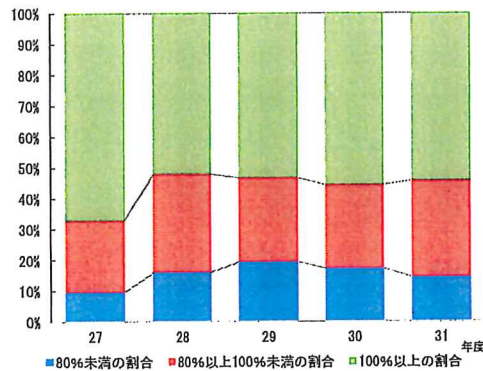
年度	27	28	29	30	31
120%以上	73	75	89	75	80
110%以上120%未満	150	158	142	101	102
100%以上110%未満	116	118	148	199	169
90%以上100%未満	39	37	53	77	118
80%以上90%未満	35	31	29	26	27
70%以上80%未満	30	35	27	13	9
70%未満	66	56	27	22	10
合計	509	510	515	513	515
100%以上の割合 (%)	66.6	68.8	73.6	73.1	68.2
80%以上100%未満の割合 (%)	14.5	13.3	15.9	20.1	28.2
80%未満の割合 (%)	18.9	17.8	10.5	6.8	3.7



家政学

単位：学部

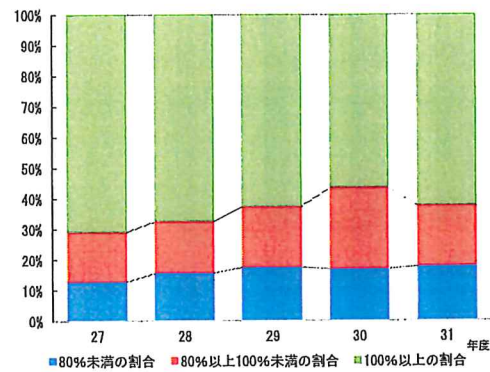
年度	27	28	29	30	31
120%以上	7	5	4	2	4
110%以上120%未満	23	14	16	13	13
100%以上110%未満	19	20	21	30	28
90%以上100%未満	9	15	11	10	18
80%以上90%未満	8	9	10	12	8
70%以上80%未満	4	8	9	4	5
70%未満	3	4	6	10	7
合計	73	75	77	81	83
100%以上の割合 (%)	67.1	52.0	53.2	55.6	54.2
80%以上100%未満の割合 (%)	23.3	32.0	27.3	27.2	31.3
80%未満の割合 (%)	9.6	16.0	19.5	17.3	14.5



教育学

単位：学部

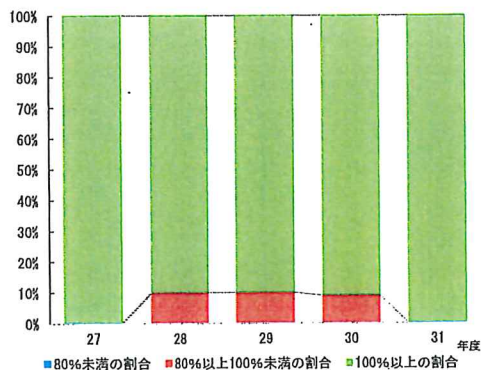
年度	27	28	29	30	31
120%以上	16	7	10	11	8
110%以上120%未満	23	24	19	12	22
100%以上110%未満	22	29	28	30	33
90%以上100%未満	8	6	13	17	13
80%以上90%未満	6	9	5	8	7
70%以上80%未満	5	4	7	3	7
70%未満	6	10	9	13	11
合計	86	89	91	94	101
100%以上の割合 (%)	70.9	67.4	62.6	56.4	62.4
80%以上100%未満の割合 (%)	16.3	16.9	19.8	26.6	19.8
80%未満の割合 (%)	12.8	15.7	17.6	17.0	17.8



体育学

単位：学部

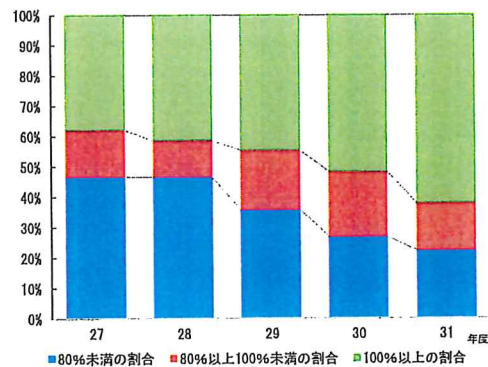
年度	27	28	29	30	31
120%以上	3	0	1	1	0
110%以上120%未満	4	5	4	2	3
100%以上110%未満	3	4	4	7	8
90%以上100%未満	0	1	1	1	0
80%以上90%未満	0	0	0	0	0
70%以上80%未満	0	0	0	0	0
70%未満	0	0	0	0	0
合計	10	10	10	11	11
100%以上の割合 (%)	100.0	90.0	90.0	90.9	100.0
80%以上100%未満の割合 (%)	0.0	10.0	10.0	9.1	0.0
80%未満の割合 (%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0



芸術系

単位：学部

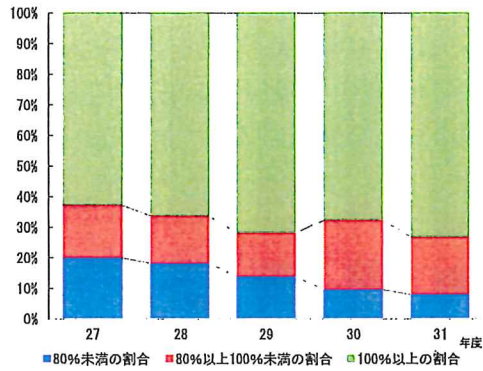
年度	27	28	29	30	31
120%以上	2	2	5	3	5
110%以上120%未満	10	8	8	8	14
100%以上110%未満	10	14	12	18	17
90%以上100%未満	6	3	6	6	2
80%以上90%未満	3	4	5	6	7
70%以上80%未満	8	10	7	2	4
70%未満	19	17	13	13	9
合計	58	58	56	56	58
100%以上の割合 (%)	37.9	41.4	44.6	51.8	62.1
80%以上100%未満の割合 (%)	15.5	12.1	19.6	21.4	15.5
80%未満の割合 (%)	46.6	46.6	35.7	26.8	22.4



その他

単位：学部

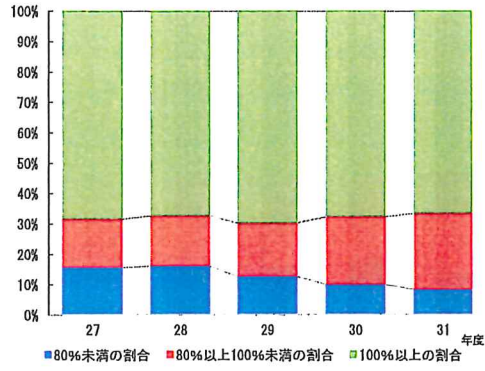
年度	27	28	29	30	31
120%以上	30	31	34	30	44
110%以上120%未満	79	81	59	49	55
100%以上110%未満	51	63	103	111	111
90%以上100%未満	27	29	23	45	45
80%以上90%未満	17	12	16	19	9
70%以上80%未満	13	14	11	12	6
70%未満	38	34	27	15	17
合計	255	264	273	281	287
100%以上の割合 (%)	62.7	66.3	71.8	67.6	73.2
80%以上100%未満の割合 (%)	17.3	15.5	14.3	22.8	18.8
80%未満の割合 (%)	20.0	18.2	13.9	9.6	8.0



全体

単位：学部

年度	27	28	29	30	31
120%以上	199	186	209	180	197
110%以上120%未満	504	477	406	316	322
100%以上110%未満	451	489	600	704	687
90%以上100%未満	157	180	209	280	357
80%以上90%未満	111	103	97	116	98
70%以上80%未満	84	92	90	59	61
70%未満	182	185	132	121	92
合計	1,688	1,712	1,743	1,776	1,814
100%以上の割合 (%)	68.4	67.3	69.7	67.6	66.5
80%以上100%未満の割合 (%)	15.9	16.5	17.6	22.3	25.1
80%未満の割合 (%)	15.8	16.2	12.7	10.1	8.4



※ 各系統の割合欄は、小数点以下第2位を四捨五入したため、合計が100%にならない場合がある。

【資料5】

大和大学
「社会学部(仮称)」
設置に係る学生確保の見通し調査
(設置構想についての高校生アンケート調査)
報告書

目次

1.	「設置構想についての高校生アンケート調査」概要	1
2.	「設置構想についての高校生アンケート調査」集計結果	2
3.	「設置構想についての高校生アンケート調査」集計結果のポイント	7

添付資料

「設置構想についての高校生アンケート調査」

1. 「設置構想についての高校生アンケート調査」概要

大和大学が2021年度に設置予定の「社会学部(仮称・設置構想中)」における学生確保の見通しを測定するために、2019年度に大学進学時期を迎える高校2年生を対象に「設置構想についての高校生アンケート調査」(無記名式)を実施した。大和大学の所在地である大阪府を中心とする近畿地方の高校66校から計8,417件の回答を得て集計した結果、予定する入学定員200名を大きく上回る686人が「受験したい」とし、その上で210人が「合格した場合、入学したい」、472人が「合格した場合、併願先の結果によっては入学したい」と回答した。

調査対象	2021年度の大学入試を受験する可能性が最も高い高校2年生(2021年3月卒業予定者)をアンケートの対象とした。大和大学に志願者・入学者が多い大阪府を中心とした近畿地方の実績校等にアンケート実施を依頼し、66校にご協力いただいた。
調査内容	<ul style="list-style-type: none"> 問1～5 :回答者の基本情報(居住地、性別、高校卒業後の希望進路、関心のある学問分野、進学先選択で重視する点) 問6～10:大和大学「社会学部(仮称・設置構想中)」の受験・入学意向など 以上、全10問ですべて選択肢式。
調査時期	2019年11月～2020年2月
調査方法	アンケート実施の了承が得られた高校に高校生アンケート用紙(必要部数)を送付。各校の教職員から調査対象者(高校2年生)にアンケート用紙を配布の上、10分程度の回答時間を設け、その場で回収いただいた。
回収件数	有効回答数8,417件

実施高校の県別内訳

	公立	私立	合計	%
滋賀県	1	1	2	3.0%
京都府	1	3	4	6.1%
大阪府	14	16	30	45.5%
兵庫県	11	3	14	21.2%
奈良県	9	4	13	19.7%
和歌山県	3	0	3	4.5%
合計	39	27	66	100.0%
%	59.1%	40.9%	100.0%	

在籍高校所在地別の回収件数

	公立	私立	合計	%
滋賀県	224	140	364	4.3%
京都府	229	225	454	5.4%
大阪府	1,222	2,462	3,684	43.8%
兵庫県	2,075	201	2,276	27.0%
奈良県	990	364	1,354	16.1%
和歌山県	285	0	285	3.4%
合計	5,025	3,392	8,417	100.0%
%	59.7%	40.3%	100.0%	

2. 「設置構想についての高校生アンケート調査」集計結果

※「構成比」（%）はいずれも、小数点第二位を四捨五入。

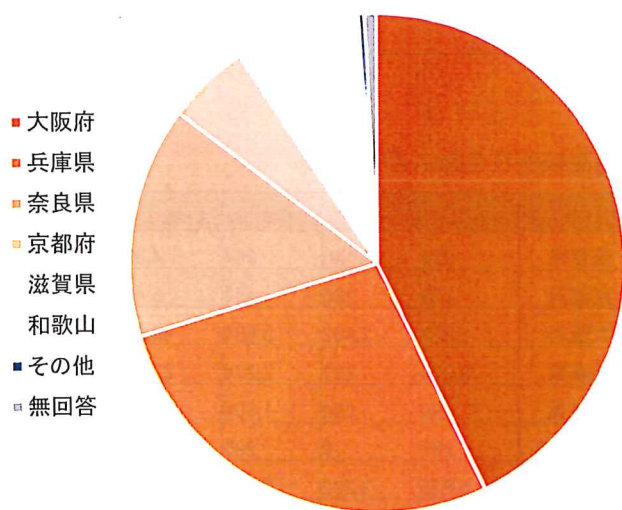
問1 あなたが現在お住まいの都道府県をお答えください

選択項目	回答数	構成比
1.滋賀県	367	4.4%
2.京都府	455	5.4%
3.大阪府	3,612	42.9%
4.兵庫県	2,307	27.4%
5.奈良県	1,262	15.0%
6.和歌山	318	3.8%
7.その他	32	0.4%
(無回答)	64	0.8%
合計	8,417	100.0%

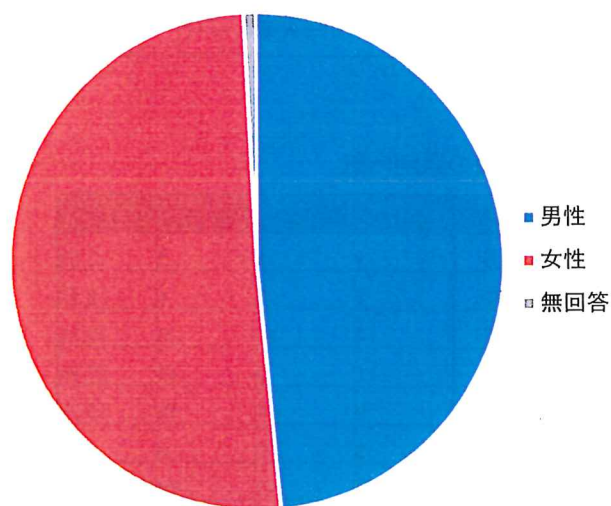
問2 あなたの性別をお答えください

選択項目	回答数	構成比
1.男性	4,081	48.5%
2.女性	4,270	50.7%
(無回答)	66	0.8%
合計	8,417	100.0%

問1 居住地



問2 性別



問3 あなたの高校卒業後の希望進路をお答えください

選択項目	回答数	構成比
1.進学	7,346	87.3%
2.就職	375	4.5%
3.現時点では未定	593	7.0%
(無回答)	103	1.2%
合計	8,417	100.0%

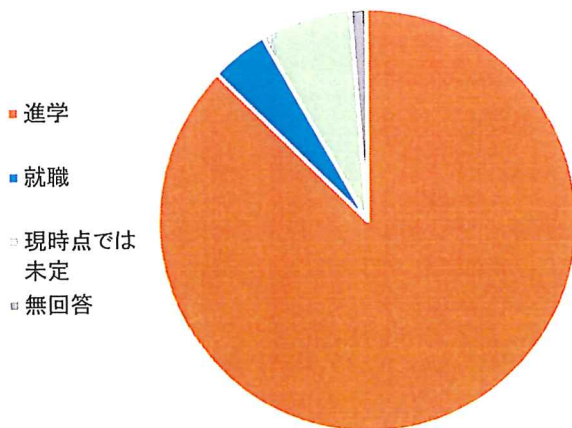
問4 あなたが関心のある学問分野をお答えください

選択項目	回答数	構成比
1.社会科学(社会学、法学・政治学、商学・経営学、経済学など)	3,054	36.3%
2.人文科学(文学、史学、哲学、心理学、外国語学など)	2,533	30.1%
3.理学・工学(数学、物理学、化学、生物学、情報学、機械工学、電気電子工学、建築学など)	1,051	12.5%
4.農学(農学、農業経済学、林学、水産学など)	304	3.6%
5.医学・歯学・薬学	577	6.9%
6.保健衛生学(看護学、臨床検査学、リハビリ、放射線など)	1,237	14.7%
7.家政学(生活科学、食物学、住居学、被服学など)	536	6.4%
8.芸術学(音楽、デザイン、美術など)	1,163	13.8%
9.教育学・教員養成(幼稚園・小学校・中学校・高等学校等の教員養成、保育など)	1,483	17.6%
10.その他	935	11.1%

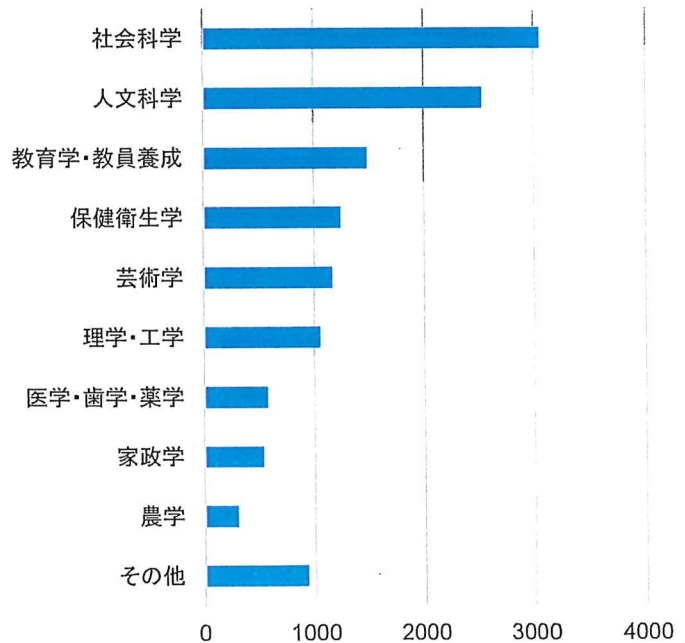
※ 問4は複数回答項目のため、回答数は延べ。

※ 各構成比 = 回答数 ÷ 8,417人(全回答者の人数)

問3 卒業後の希望進路



問4 興味のある学問分野 (回答数順)



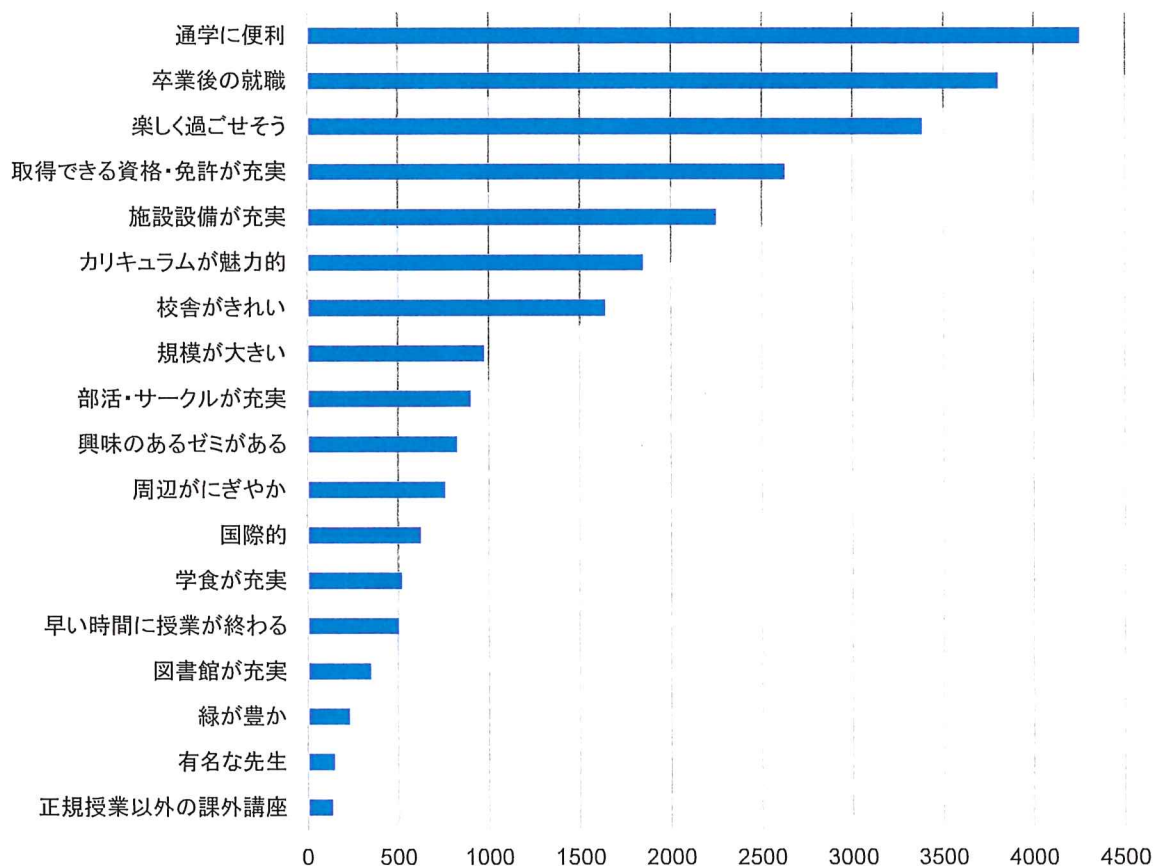
問5 あなたが進学先を選択する際、重視する点をお答えください

選択項目	回答数	構成比
1.規模が大きい	974	11.6%
2.通学に便利	4,256	50.6%
3.校舎がきれい	1,636	19.4%
4.周辺がにぎやか	757	9.0%
5.緑が豊か	228	2.7%
6.施設設備が充実	2,249	26.7%
7.学食が充実	517	6.1%
8.図書館が充実	348	4.1%
9.興味のあるゼミがある	822	9.8%
10.カリキュラムが魅力的	1,845	21.9%
11.有名な先生	146	1.7%
12.楽しく過ごせそう	3,380	40.2%
13.部活・サークルが充実	899	10.7%
14.国際的	622	7.4%
15.早い時間に授業が終わる	500	5.9%
16.正規授業以外の課外講座	133	1.6%
17.卒業後の就職	3,801	45.2%
18.取得できる資格・免許が充実	2,628	31.2%

※ 問5は複数回答項目のため、回答数は延べ。

※ 各構成比 = 回答数 ÷ 8,417人(全回答者の人数)

問5 進学の際重視する点(回答数順)



問6 あなたは大和大学が設置構想中の「社会学部(仮称)」を受験したいと思いますか

選択項目	回答数	構成比
1. 受験したい	686	8.2%
2. 受験しない	7,569	89.9%
(無回答)	162	1.9%
合計	8,417	100.0%

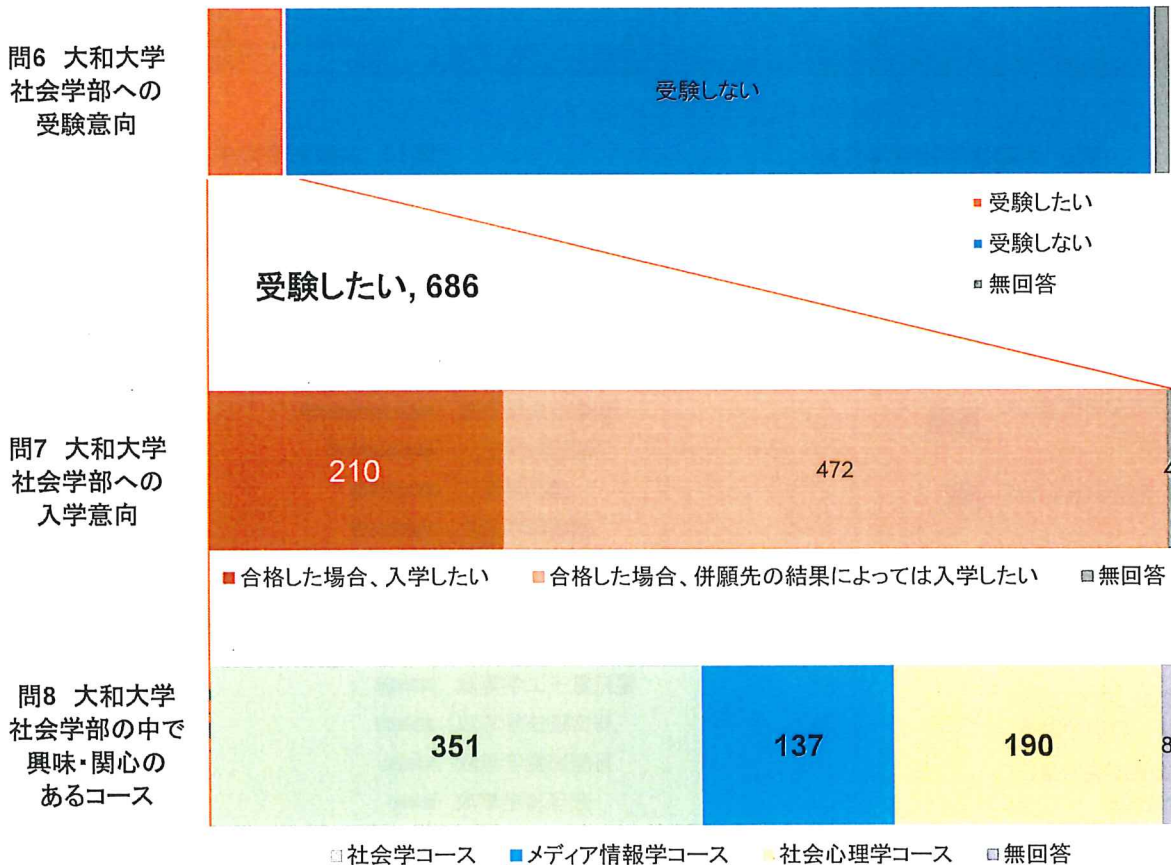
次の問7・問8は、問6 で「受験したい」を選択した高校生(686人)のみが回答対象

問7 あなたは大和大学が設置構想中の「社会学部(仮称)」を受験し合格した場合、入学したいと思いますか

選択項目	回答数	構成比
1. 合格した場合、入学したい	210	30.6%
2. 合格した場合、併願先の結果によっては入学したい	472	68.8%
(無回答)	4	0.6%
合計	686	100.0%

問8 大和大学が設置構想中の「社会学部(仮称)」には以下の3つのコースが設けられる予定です現時点であなたが最も興味・関心のあるコースをお答えください

選択項目	回答数	構成比
1. 社会学コース	351	51.2%
2. メディア情報学コース	137	20.0%
3. 社会心理学コース	190	27.7%
(無回答)	8	1.2%
合計	686	100.0%



次の問9・問10は、問6 で「受験しない」を選択した高校生(7,569人)のみが回答対象

問9 大和大学が設置構想中の「社会学部(仮称)」をあなたが「受験しない」とされた理由をお答えください

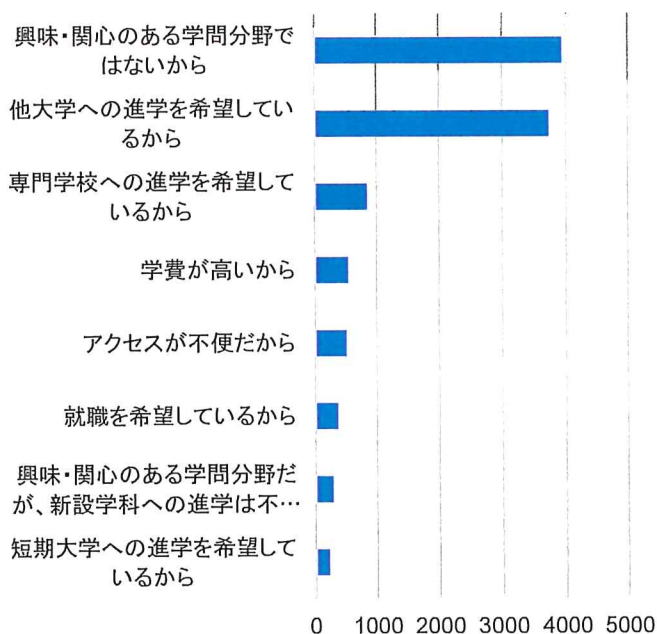
選択項目	回答数	構成比
1.興味・関心のある学問分野ではないから	3,939	52.0%
2.他大学への進学を希望しているから	3,728	49.3%
3.短期大学への進学を希望しているから	214	2.8%
4.専門学校への進学を希望しているから	843	11.1%
5.就職を希望しているから	362	4.8%
6.興味・関心のある学問分野だが、新設学科への進学は不安だから	284	3.8%
7.アクセスが不便だから	505	6.7%
8.学費が高いから	537	7.1%

※ 問9は複数回答項目のため、回答数は延べ。
 ※ 各構成比 = 回答数 ÷ 7,569人(問6で2を選択した者)

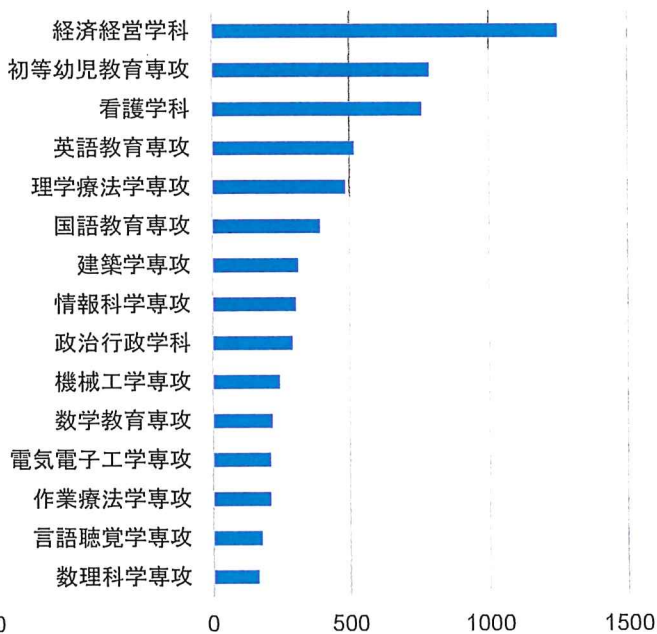
問10 以下は現在、大和大学に設置されている学部・学科・専攻となりますあなたが受験したいと思うものがあればお答えください

選択項目	回答数	構成比
1.初等幼児教育専攻	786	10.4%
2.国語教育専攻	392	5.2%
3.数学教育専攻	218	2.9%
4.英語教育専攻	516	6.8%
5.看護学科	758	10.0%
6.理学療法学専攻	485	6.4%
7.作業療法学専攻	210	2.8%
8.言語聴覚学専攻	179	2.4%
9.政治行政学科	290	3.8%
10.経済経営学科	1,247	16.5%
11.数理学専攻	166	2.2%
12.情報科学専攻	303	4.0%
13.電気電子工学専攻	210	2.8%
14.機械工学専攻	244	3.2%
15.建築学専攻	312	4.1%
(無回答)	1,253	16.6%
合計	7,569	100.0%

問9 大和大学社会学部を
受験しない理由(回答数順)



問10 大和大学の中で
受験したい学科(回答数順)



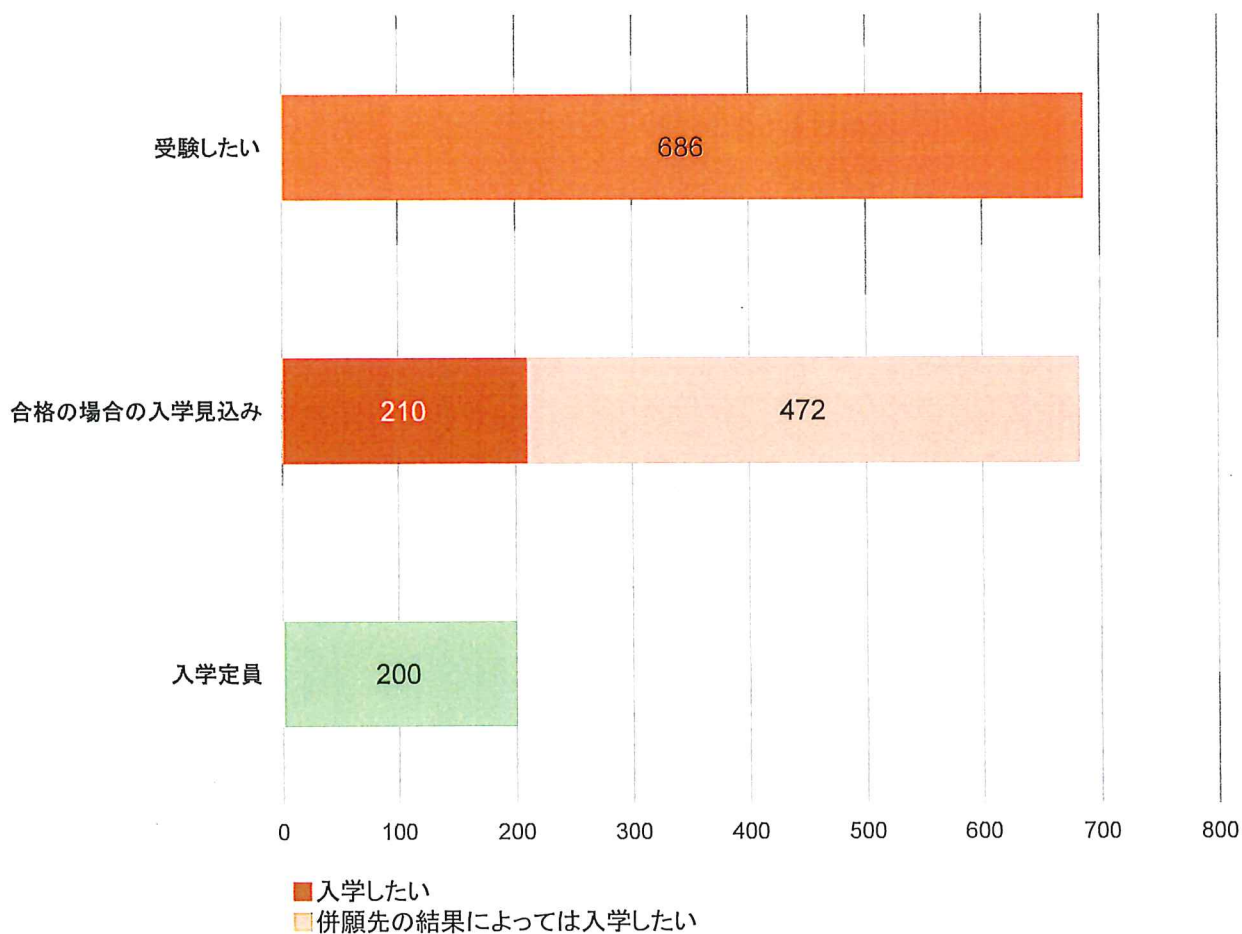
3. 「設置構想についての高校生アンケート調査」集計結果のポイント

※「構成比」（％）はいずれも、小数点第二位を四捨五入。

Point
1

「社会学部(仮称・設置構想中)」に対し入学定員200名(予定)の3.4倍の686人が受験希望。そのうち210人が強い入学意欲を示し、他472人も併願先の結果により入学との意志。

大和大学が2021年度、設置予定の「社会学部（仮称・設置構想中）」の概要を示し、受験・入学意欲について回答を求めた。その結果、「社会学部（仮称・設置構想中）」の入学定員200名に対し3.4倍となる686人（全体の8.2%）が「社会学部（仮称・設置構想中）」を「受験したい」と回答した。また、「受験したい」と回答した686人中、210人が「合格した場合、入学したい」、472人は「併願先の結果によっては入学したい」とした。以上のように大和大学が設置予定の「社会学部（仮称・設置構想中）」については、入学定員を大幅に上回る高校生が受験意欲を示していることが明らかとなった。なお、本調査は設置圏域である大阪府ならびに近畿地方の高校66校の8,417人の回答結果に留まることから、今後の広報活動を通してこの結果を上回る志願者確保が見込まれることは確実といえる。



【添付資料】

「設置構想についての高校生アンケート調査」

大和大学 社会学部 (仮称)

2021年4月開設に向け



この「概要」をご覧の上、内側にあるアンケート調査にご回答ください。

◆ 概要

学部等の名称：社会学部社会学科 開設年度：2021(令和3)年4月 定員：入学定員200名(収容定員800名) 学位名称：学士(社会学)

◆ 養成する人物

社会学に関する基礎知識、分析調査の方法技術を基盤に、2年次から「社会学」「メディア情報学」「社会心理学」の3コースに分かれ、「社会のしくみや分化を知る」「社会に向けて、情報を発信する機能・役割を知る」「社会における人の心理や行動を知る」の3つの観点から、複雑化する現代社会を見つめ、社会の発展に貢献する人材を養成する。

◆ 学びの特色

- 社会を、「社会や文化を知る」「情報を伝え発信する」「人の心と行動を知る」の3つの視点でとらえる。
- 1年次に社会学の基盤となる力を身につけ、2年次から、「社会学」「メディア情報学」「社会心理学」の3コースに分かれ、専門の学びを深める。
- 社会の一線で活躍しておられる方を特別講師に招き、社会を知る「実学講座」を展開する。
- 取得可能免許資格を豊富に用意。西大和学園の教育力を結集したキャリアセンターが、目ざす進路を強力にサポート。

◆ 取得可能な免許・資格

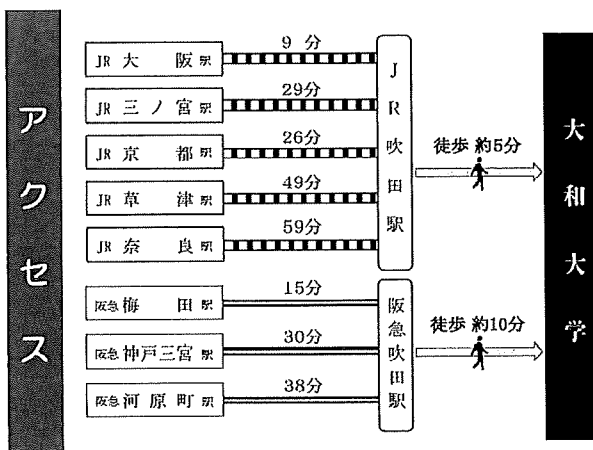
社会調査士 / 学芸員 / 司書資格 / 認定心理士 / 教員免許(中学・社会) / 教員免許(高校・公民) / 教員免許(高校・地歴) / 司書教諭

※ 司書教諭の資格取得には、教員免許の取得を要する。

◆ 卒業後の想定進路

- ✓ (社会学コース) 流通・サービス系企業、公務員など
- ✓ (メディア情報学コース) 放送・出版・広告・情報通信系企業、公務員など
- ✓ (社会心理学コース) リサーチ・企画・広報・人事・教育・福祉系業種、公務員など

◆ アクセス



◆ 学費 (他大学との比較)

大学名	学部名	入学金	学生納付金	初年次納付金合計
大和大学	社会学部(仮称)	180,000	970,000	1,150,000
同志社大学	社会学部	200,000	1,019,000	1,219,000
立命館大学	産業社会学部	200,000	1,147,200	1,347,200
関西学院大学	社会学部	200,000	947,500	1,147,500
関西大学	社会学部	260,000	930,000	1,190,000
京都産業大学	現代社会学部	270,000	866,000	1,136,000
近畿大学	総合社会学部	250,000	1,105,000	1,355,000

- ◆ 他大学の学費は各大学のホームページの掲載情報です(2019年11月時点)。
- ◆ 学生納付金には授業料・施設費・教育充実費等を含みます。
- ◆ いずれも諸会費を含みません。また、実習等に伴う費用・経費が別途必要な場合があります。

※ 設置構想中のため、学部・学科名称、定員、取得できる免許・資格、内容、学費などは変更となる場合があります。

設置構想についての高校生アンケート調査



(対象：2019年度現在、高校2年生の皆さん)

記入例を参考にご回答ください。 正しい 誤り

- 問1 あなたが現在お住まいの都道府県をお答えください。(あてはまるもの一つにマーク)
- 滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山
 その他
- 問2 あなたの性別をお答えください。(あてはまるものにマーク)
- 男性 女性
- 問3 あなたの高校卒業後の希望進路をお答えください。(最もあてはまるもの一つにマーク)
- 進学 就職 現時点では未定
- 問4 あなたが関心のある学問分野をお答えください。(あてはまるものすべてにマーク)
- 社会科学 (社会学、法学・政治学、商学・経営学、経済学など)
 人文科学 (文学、史学、哲学、心理学、外国語学など)
 理学・工学 (数学、物理学、化学、生物学、情報学、機械工学、電気電子工学、建築学など)
 農学 (農学、農業経済学、林学、水産学など)
 医学・歯学・薬学
 保健衛生学 (看護学、臨床検査学、リハビリ、放射線など)
 家政学 (生活科学、食物学、住居学、被服学など)
 芸術学 (音楽、デザイン、美術など)
 教育学・教員養成 (幼稚園・小学校・中学校・高等学校等の教員養成、保育など)
 その他
- 問5 あなたが進学先を選択する際、重視する点をお答えください。(最も重視する三つにマーク)
- | | | |
|-----------------------------------|------------------------------|-------------------------------------|
| <input type="radio"/> 規模が大きい | <input type="radio"/> 通学に便利 | <input type="radio"/> 校舎がきれい |
| <input type="radio"/> 周辺がにぎやか | <input type="radio"/> 緑が豊か | <input type="radio"/> 施設設備が充実 |
| <input type="radio"/> 学食が充実 | <input type="radio"/> 図書館が充実 | <input type="radio"/> 興味のあるゼミがある |
| <input type="radio"/> カリキュラムが魅力的 | <input type="radio"/> 有名な先生 | <input type="radio"/> 楽しく過ごせそう |
| <input type="radio"/> 部活・サークルが充実 | <input type="radio"/> 国際的 | <input type="radio"/> 早い時間に授業が終わる |
| <input type="radio"/> 正規授業以外の課外講座 | <input type="radio"/> 卒業後の就職 | <input type="radio"/> 取得できる資格・免許が充実 |

問6以降は、大和大学「社会学部(仮称)」の概要 (表紙) をご覧の上でお答えください。

- 問6 あなたは大和大学が設置構想中の「社会学部(仮称)」を受験したいと思いますか。
(あてはまるもの一つにマーク)
- 受験したい ⇒ 問7・問8にお答えください。
 受験しない ⇒ 問9・問10にお答えください。



00000004X=0





以下の問7・問8は、問6で「受験したい」と回答した方がお答えください。

問7 あなたは大和大学が設置構想中の「社会学部(仮称)」を受験し合格した場合、入学したいと
 思いますか。(あてはまるもの一つにマーク)

- 合格した場合、入学したい
 合格した場合、併願先の結果によっては入学したい

問8 大和大学が設置構想中の「社会学部(仮称)」には以下の3つのコースが設けられる予定です。
 現時点であなたが最も興味・関心のあるコースをお答えください。

(あてはまるもの一つにマーク)

- 社会学コース メディア情報学コース 社会心理学コース

以下の問9・問10は、問6で「受験しない」と回答した方がお答えください。

問9 大和大学が設置構想中の「社会学部(仮称)」をあなたが「受験しない」とされた理由をお答え
 ください。(あてはまるものすべてにマーク)

- 興味・関心のある学問分野ではないから 他大学への進学を希望しているから
 短期大学への進学を希望しているから 専門学校への進学を希望しているから
 就職を希望しているから
 興味・関心のある学問分野だが、新設学科への進学は不安だから
 アクセスが不便だから 学費が高いから

問10 以下は現在、大和大学に設置されている学部・学科・専攻となります。あなたが受験したいと
 思うものがあればお答えください。(あてはまるものすべてにマーク)

【教育学部】

- 初等幼児教育専攻 国語教育専攻 数学教育専攻 英語教育専攻

【保健医療学部】

- 看護学科 理学療法学専攻 作業療法学専攻 言語聴覚学専攻

【政治経済学部】

- 政治行政学科 経済経営学科

【理工学部】

- 数理学専攻 情報科学専攻 電気電子工学専攻 機械工学専攻 建築学専攻

質問は以上となります。ご協力いただき、ありがとうございました。



【資料6】大和大学 直近5ヵ年 オープンキャンパス参加者数・志願者数・入学者数
推移

■ 参加者数

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
教育学部	546	647	893	900	1208
保健医療学部	1016	1305	1367	1112	1581
政治経済学部	87	287	308	402	453
理工学部	—	—	—	396	602

(人)

■ 志願者数

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
教育学部	1728	1801	2144	3494	3569
保健医療学部	2826	3071	3197	2852	2876
政治経済学部	883	1361	1526	2057	2106
理工学部	—	—	—	—	—

(人)

■ 入学者数

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
教育学部	164	208	198	223	—
保健医療学部	199	238	233	248	—
政治経済学部	124	137	135	139	—
理工学部	—	—	—	—	—

(人)

【資料7】 関西主要私立大学 社会学系統学部 学生納付金一覽

	学部	入学金	授業料	初年度納付金
同志社大学	社会学部	200,000	870,000	1,228,000
立命館大学	産業社会学部	200,000	1,147,200	1,376,200
関西学院大学	社会学部	200,000	777,000	1,183,500
関西大学	社会学部	260,000	930,000	1,217,000
近畿大学	総合社会学部	250,000	1,085,000	1,361,500
龍谷大学	社会学部	260,000	761,000	1,088,900
京都産業大学	現代社会学部	270,000	758,000	1,155,500

平均額	234,286	904,029	1,230,086
最高額	270,000	1,147,200	1,376,200
最低額	200,000	758,000	1,088,900

大和大学
「社会学部(仮称)」
設置に係る人材需要の見通し調査
(設置構想についての人材需要アンケート調査)
報告書

目次

1.	「設置構想についての人材需要アンケート調査」概要	1
2.	「設置構想についての人材需要アンケート調査」集計結果	2
3.	「設置構想についての人材需要アンケート調査」集計結果のポイント	9

添付資料

「設置構想についての人材需要アンケート調査」

1. 「設置構想についての人材需要アンケート調査」概要

大和大学が2020年度、設置予定の「社会学部(仮称)」における人材需要の見通しを測定するために、「設置構想についての人材需要アンケート調査」(無記名式)を計1,978箇所へ送付した。計215件の有効回答(アンケート調査用紙)を回収の上で集計した結果、過半数の120箇所が「社会学部(仮称)」が養成する人材の社会的ニーズを認めるとともに、約4割の84箇所が卒業生の採用意向を示し、入学定員200名を上回る計244人の採用意向が示された。

調査対象	大和大学「社会学部(仮称)」が養成する人材の採用需要が特に見込まれる、近畿圏・首都圏を拠点とする企業を中心として、流通・サービス・公務など幅広い業種の企業、計1,978箇所を依頼対象とした。
調査内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 問1～3:回答企業等の基本情報(業種、所在地、従業員規模) ・ 問4～7:大和大学「社会学部(仮称)」が育成する人材の社会的ニーズ、採用意向及びインターンシップ受け入れ状況、同学科に期待・要望する点について 以上、全7問で主に選択肢式。一部記述を含む。
調査時期	2019年12月～2020年2月
調査方法	調査対象先の採用担当者宛にアンケート調査用紙1部・依頼状・返送用封筒を送付した。ご協力いただける場合、回答済のアンケート調査用紙をご返送いただいた。
回収件数	有効回答数215件 (配布1,978件に対し、回収率10.9%)

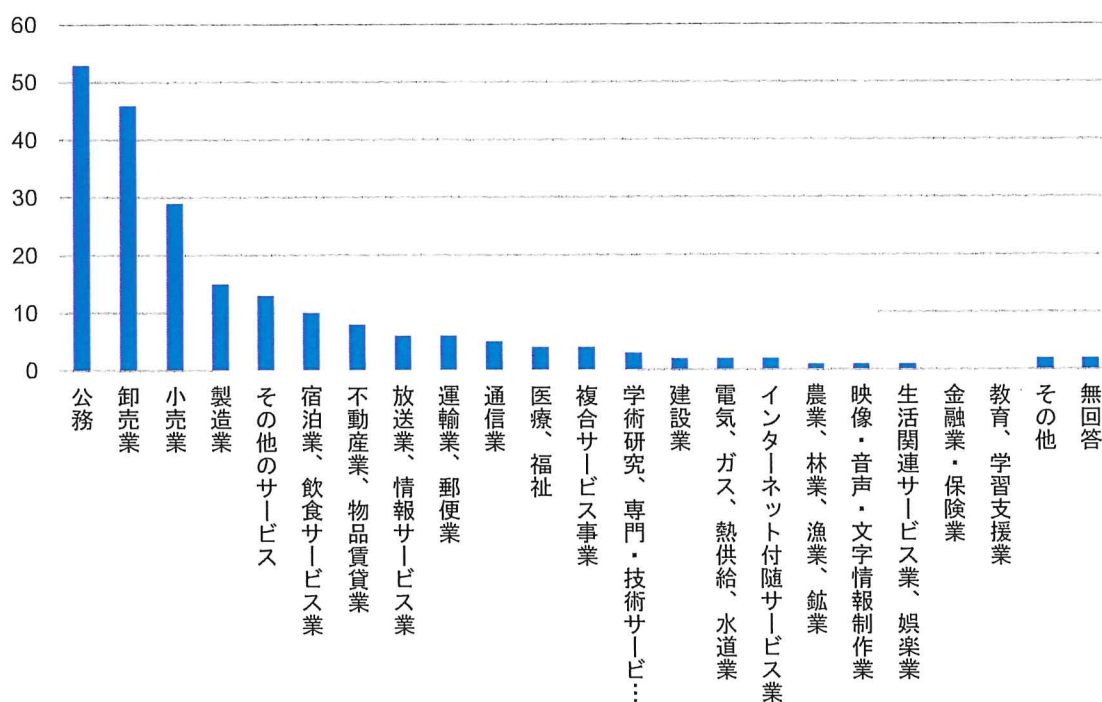
2. 「設置構想についての人材需要アンケート調査」集計結果

※「構成比」（%）はいずれも、小数点第二位を四捨五入。

問1 貴社・貴機関・貴団体の主業種として、最もあてはまるものをお答えください

選択項目	回答数	構成比
1.農業、林業、漁業、鉱業	1	0.5%
2.建設業	2	0.9%
3.製造業	15	7.0%
4.電気、ガス、熱供給、水道業	2	0.9%
5.通信業	5	2.3%
6.放送業、情報サービス業	6	2.8%
7.インターネット付随サービス業	2	0.9%
8.映像・音声・文字情報制作業	1	0.5%
9.運輸業、郵便業	6	2.8%
10.卸売業	46	21.4%
11.小売業	29	13.5%
12.金融業・保険業	0	0.0%
13.不動産業、物品賃貸業	8	3.7%
14.学術研究、専門・技術サービス業	3	1.4%
15.宿泊業、飲食サービス業	10	4.7%
16.生活関連サービス業、娯楽業	1	0.5%
17.教育、学習支援業	0	0.0%
18.医療、福祉	4	1.9%
19.複合サービス事業	4	1.9%
20.その他のサービス	13	6.0%
21.公務	53	24.7%
22.その他 (無回答)	2	0.9%
合計	215	100.0%

問1 主な業種(回答数順)

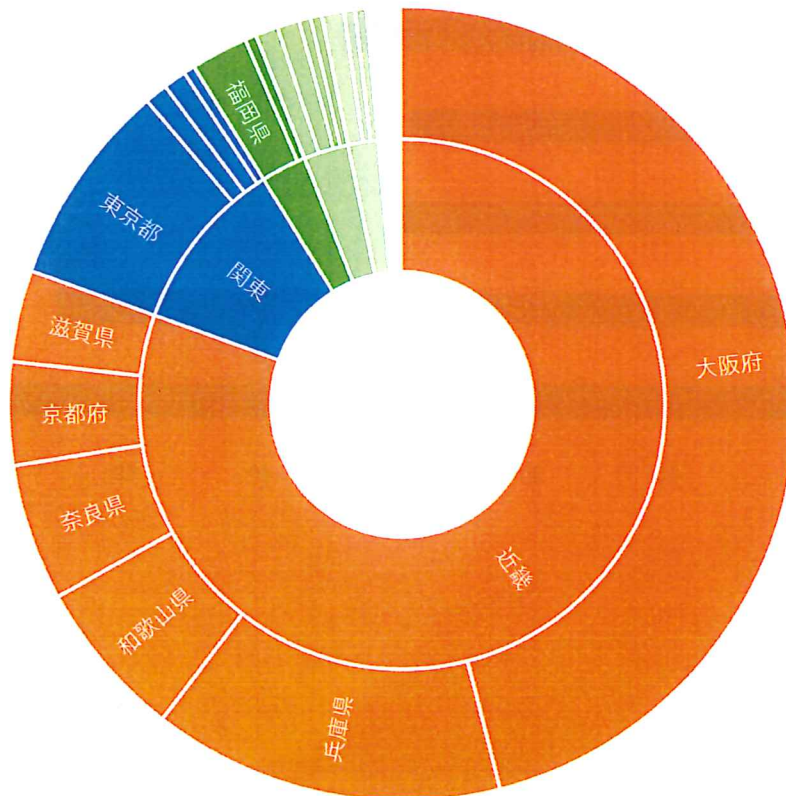


問2 貴社・貴機関・貴団体の所在地(本社・主たる事業所等)をお答えください

選択項目	回答数	構成比
1.北海道	2	0.9%
2.青森県	0	0.0%
3.岩手県	0	0.0%
4.宮城県	1	0.5%
5.秋田県	0	0.0%
6.山形県	0	0.0%
7.福島県	0	0.0%
8.茨城県	0	0.0%
9.栃木県	0	0.0%
10.群馬県	0	0.0%
11.埼玉県	1	0.5%
12.千葉県	2	0.9%
13.東京都	18	8.4%
14.神奈川県	2	0.9%
15.新潟県	0	0.0%
16.富山県	1	0.5%
17.石川県	0	0.0%
18.福井県	0	0.0%
19.山梨県	0	0.0%
20.長野県	1	0.5%
21.岐阜県	2	0.9%
22.静岡県	0	0.0%
23.愛知県	2	0.9%
24.三重県	0	0.0%
25.滋賀県	8	3.7%

選択項目	回答数	構成比
26.京都府	9	4.2%
27.大阪府	99	46.0%
28.兵庫県	31	14.4%
29.奈良県	12	5.6%
30.和歌山県	14	6.5%
31.鳥取県	0	0.0%
32.島根県	0	0.0%
33.岡山県	0	0.0%
34.広島県	2	0.9%
35.山口県	1	0.5%
36.徳島県	0	0.0%
37.香川県	0	0.0%
38.愛媛県	1	0.5%
39.高知県	0	0.0%
40.福岡県	5	2.3%
41.佐賀県	0	0.0%
42.長崎県	0	0.0%
43.熊本県	0	0.0%
44.大分県	0	0.0%
45.宮崎県	1	0.5%
46.鹿児島県	0	0.0%
47.沖縄県	0	0.0%
48.海外	0	0.0%
(無回答)	0	0.0%
合計	215	100.0%

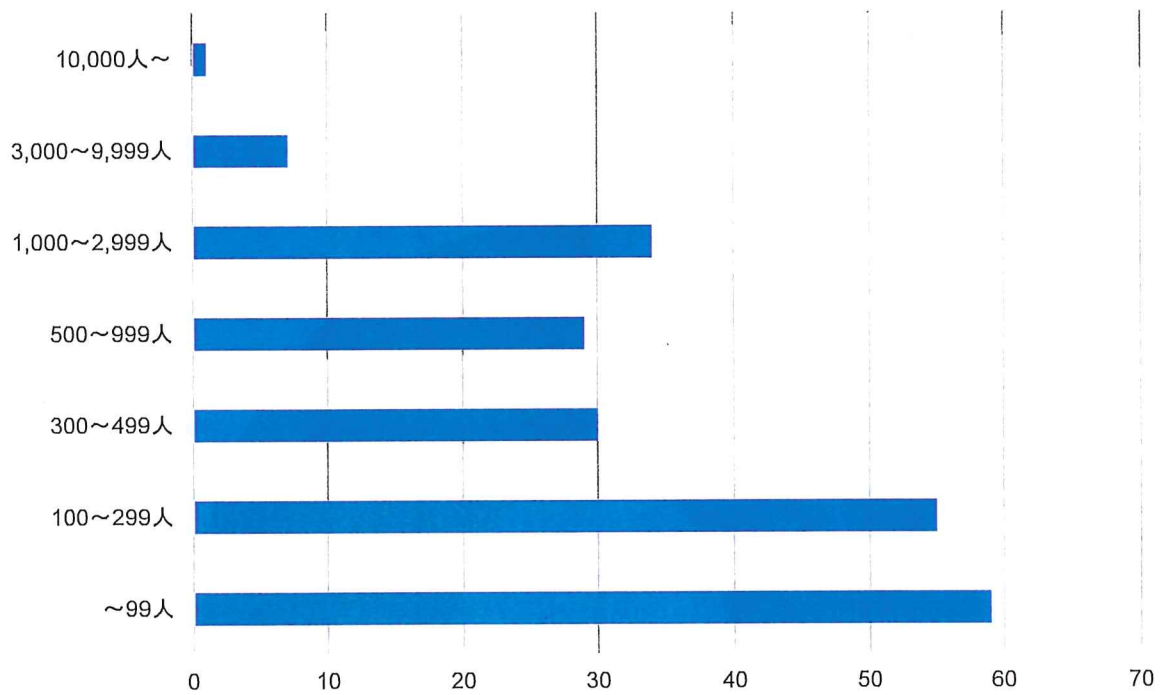
問2 所在地



問3 貴社・貴機関・貴団体の従業員・職員数をお答えください

選択項目	回答数	構成比
1. ~99人	59	27.4%
2. 100~299人	55	25.6%
3. 300~499人	30	14.0%
4. 500~999人	29	13.5%
5. 1,000~2,999人	34	15.8%
6. 3,000~9,999人	7	3.3%
7. 10,000人~	1	0.5%
(無回答)	0	0.0%
合計	215	100.0%

問3 従業員数



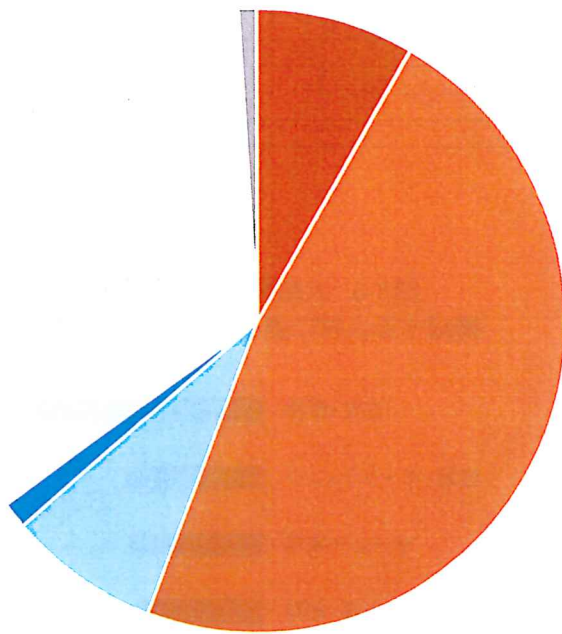
問4 大和大学が設置構想中の「社会学部(仮称)」が養成する人材は、今後の社会においてニーズが高いと思われますか

選択項目	回答数	構成比
1. ニーズは極めて高い	18	8.4%
2. ニーズはある程度高い	102	47.4%
3. ニーズはあまりない	17	7.9%
4. ニーズは全くない	3	1.4%
5. わからない	73	34.0%
(無回答)	2	0.9%
合計	215	100.0%

問5 大和大学が設置構想中の「社会学部(仮称)」が養成する人材を、貴社・貴機関・貴団体に採用したいと思われませんか

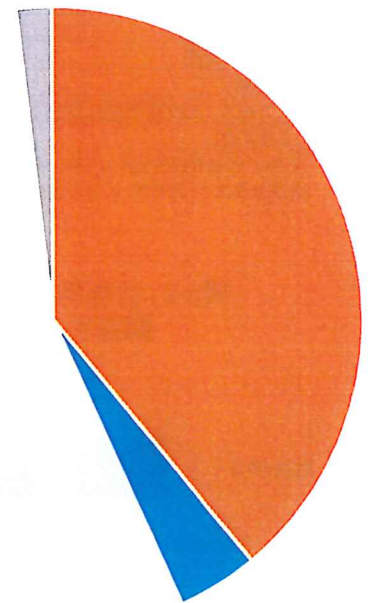
選択項目	回答数	構成比
1. 採用したい	84	39.1%
2. 採用しない	9	4.2%
3. わからない	118	54.9%
(無回答)	4	1.9%
合計	215	100.0%

問4 大和大学社会学部卒業生の社会的ニーズ



■ ニーズは極めて高い ■ ニーズはある程度高い
■ ニーズはあまりない ■ ニーズは全くない
■ わからない ■ 無回答

問5 大和大学社会学部卒業生の採用意向



■ 採用したい ■ 採用しない ■ わからない ■ 無回答

次の問5-1・問5-2・問5-3は、問5で「採用したい」を選択した事業所(84箇所)のみが回答対象

問5-1 採用可能な人数をお答えください。

回答人数	回答数	人数合計
1名	19	19
2名	22	44
3名	8	24
5名	20	100
7名	1	7
10名以上	5	50
合計	75	244

問5-2 以下は大和大学が設置構想中の「社会学部（仮称）」において開設予定のコースです。これらのうち、貴社・貴機関・貴団体の業務に関連するコースがございましたら、お答えください

選択項目	回答数	構成比
1.社会学コース	59	70.2%
2.メディア情報学コース	44	52.4%
3.社会心理学コース	42	50.0%

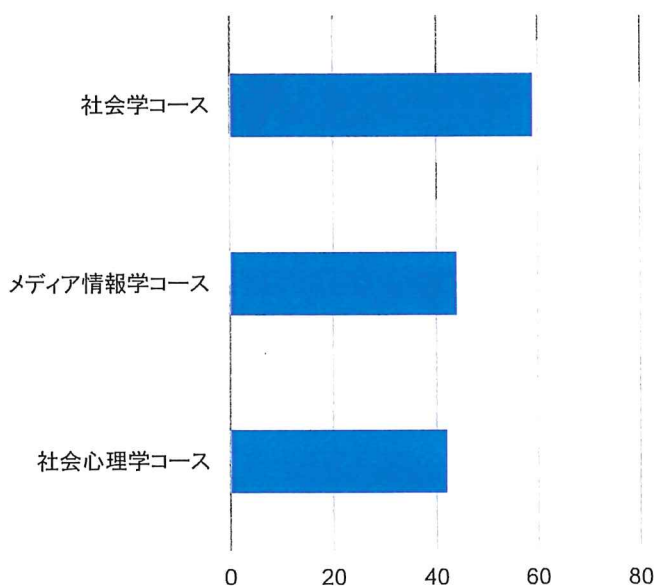
※ 問5-2は複数回答項目のため、回答数は延べ。
 ※ 各構成比 = 回答数 ÷ 84人(問5で1を選択した者)

問5-3 大和大学が設置構想中の「社会学部（仮称）」が養成する人材について、適していると思われる業務内容をお答えください

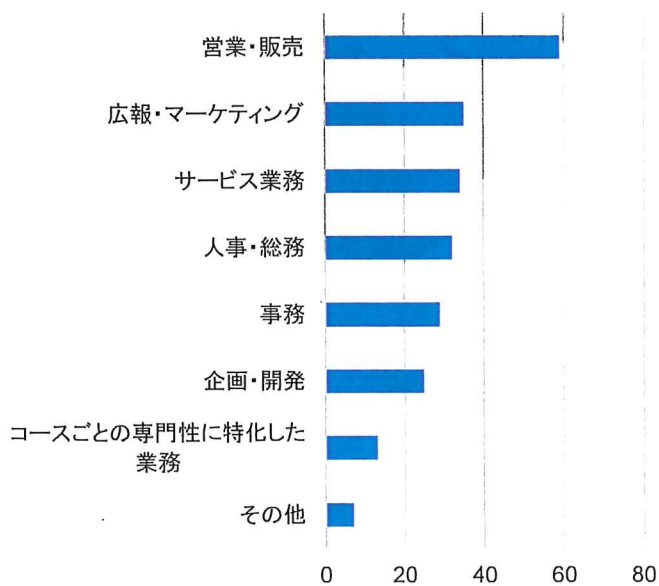
選択項目	回答数	構成比
1.企画・開発	25	29.8%
2.広報・マーケティング	35	41.7%
3.サービス業務	34	40.5%
4.人事・総務	32	38.1%
5.営業・販売	59	70.2%
6.事務	29	34.5%
7.コースごとの専門性に特化した業務	13	15.5%
8.その他	7	8.3%

※ 問5-3は複数回答項目のため、回答数は延べ。
 ※ 各構成比 = 回答数 ÷ 84人(問5で1を選択した者)

問5-2 回答事業所の業務に関連するコース



問5-3 大和大学社会学部の養成する人材に適した業務(回答数順)



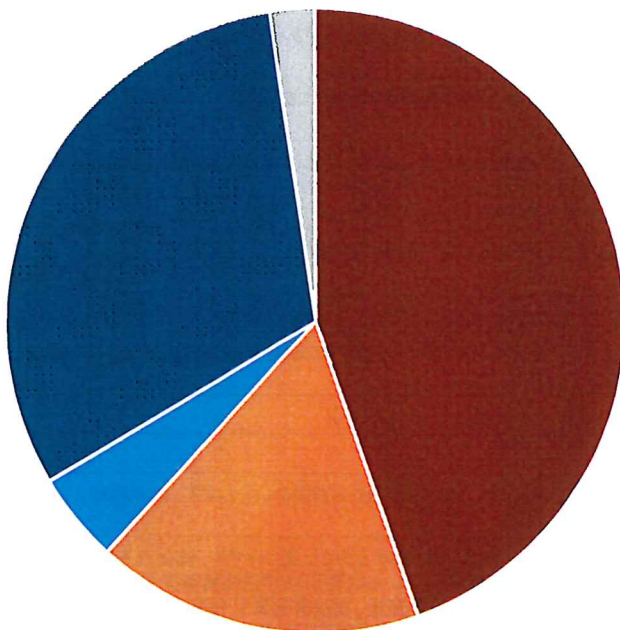
問6-1 貴社・貴機関・貴団体では現在、インターンシップの受入等を行っていますか

選択項目	回答数	構成比
1.既に受入を行っている	96	44.7%
2.受入を検討している	37	17.2%
3.受入を行っていたが中止した	10	4.7%
4.受入はしておらず検討予定もない (無回答)	67	31.2%
合計	215	100.0%

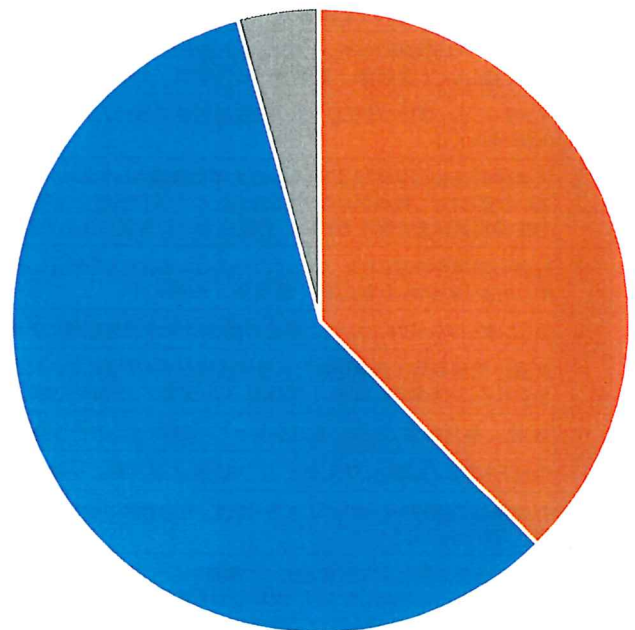
問6-2 貴社・貴機関・貴団体において、大和大学「社会学部(仮称)」の学生をインターンシップで受け入れることは可能でしょうか

選択項目	回答数	構成比
1.受入は可能である	81	37.7%
2.受入は現在のところ考えていない (無回答)	125	58.1%
合計	215	100.0%

問6-1 インターンシップ受け入れ状況



問6-2 大和大学社会学部生の
インターンシップ受け入れ可否



- 既に受入を行っている
- 受入を検討している
- 受入を行っていたが中止した
- 受入はしておらず検討予定もない
- 無回答

- 受入は可能である
- 受入は現在のところ考えていない
- 無回答

問7 大和大学が設置構想中の新学部について期待される点、ご要望等がありましたら、ご自由にご記入ください

1	弊社はペットショップ事業を中心に、病院、フランチャイズなど幅広く事業を展開しております。今後、関西地区のさらなる出店計画もございますので、継続して、貴校の生徒様をご紹介頂きますと幸いです。【愛知県 / 小売業 / 300~499人】
2	私共になにかご協力できることがございましたら、是非ともよろしくお願い致します。【大阪府 / 不動産業、物品賃貸業 / 100~299人】
3	2020年卒より新卒採用を開始しました。弊社も設立7年目とまだまだ事業拡大中です。広報・マーケティングはもちろん、他にも活かせる場を設けたいと思っております。インターンシップも1DAYのみとなっておりますが、ちゅき受け入れも今後は検討していきます。【大阪府 / インターネット付随サービス業 / 100~299人】
4	福祉関連職種の社会的ニーズは高まる一方かと思っておりますので、そういった職を志す学生さんの育成をお願いできれば幸いです。弊社の本社は千葉となりますが、大阪にも支社や介護施設がございますので、インターンや介護実習等、受け入れ可能です。ご要望ございましたらお声掛け頂ければ幸甚でございます。【千葉県 / 医療、福祉 / 3,000~9,999人】
5	人文科学、社会学系の基礎的な教養を身に付けることは仕事の場面において必ず生きてくることと思っております。優秀な学生がいましたら是非本市職員になっていただきたいと考えております。【大阪府 / 公務 / 500~999人】
6	いつもお世話になっております。今後とも宜しくお願いします。【奈良県 / 小売業 / 100~299人】
7	学生時代は、過去の事例を学ぶことが多く、また、正解・不正解にとらわれ、発言や思考が止まることで、社会人ですみずくことが多い傾向にあると感じます。過去を学んだうえで"今後は"の考え方、見方を習得できる学生が増えることを期待いたします。【大阪府 / 卸売業 / 100~299人】
8	当社、外食事業部の採用担当をしております川村です。飲食店舗正社員に求められるスキルは人とのコミュニケーションと人の育成が出来るスキルが主となりつつあります。相手の心理がわかりそれをもとに人に声をかけ人を伸ばす、そんな力を持っていると活躍できると思っております。良き出会いがあればと思いますね。【京都府 / 宿泊業、飲食サービス業 / 1,000~2,999人】
9	社会心理学を学ばれるとともに、会社の中での人間関係や人間力の磨き方、人との関わり(例えば太陽的役割の方もいれば月の役割の方もいる)が、どのように作用すれば、人は、自らの行動としてとらえ、起こしていくことが出来るのか等、ハラスメントが巷では横行する昨今の会社内人間関係の構築ステップの研究及びモデル事例等を具体的に落とし込める事例発表等あらば、現社会において必要とされる項目になるのではないかと考えます。【奈良県 / 運輸業、郵便業 / 100~299人】
10	ビッグデータが取得できたとしても、それをどのように企業は収益について結び付けていくか未知数なところがあるので、データの活用方法を指導してほしい。【東京都 / 複合サービス事業 / 100~299人】
11	インターンシップにつきましては、現在高校生の受け入れを行っていますが、事務系大学生の受け入れ実績はありません。【兵庫県 / 公務 / 300~499人】
12	社会学部系統の学部は文系大学の大半に設置されており、新設される上では、大きな他校と違った特色が無ければ貴学が選ばれる可能性は低いと感じます。質の高い学生集めのための学部設置には賛成ですが、構想等のパンフレットも同封されておらず、正直言って少子化による学生獲得困難を打開するための受験生受け皿対策のための新設としてしか見えません。【京都府 / 卸売業 / 100~299人】
13	社会心理学を学ぶことで、コミュニケーションの在り方を知ることが出来る。特に人事などで力を発揮できるのでは・・・と思う。どの程度の学びかにもよりますが。【富山県 / 製造業 / ~99人】
14	※インターンシップについて、弊社の場合は大学の休暇等にアルバイトとして雇用することとなります。【大阪府 / 小売業 / 100~299人】
15	流通小売事業等に興味を持たれる学生様が多く学ばれていくことを期待します。地元での地域社会貢献への取組等も教育カリキュラムの中に含まれることを期待します。【兵庫県 / 小売業 / 3,000~9,999人】
16	自立し、現代社会でも強い意志を持って、貢献できる方を希望します。【大阪府 / 小売業 / 100~299人】
17	今後とも宜しくお願いいたします。【大阪府 / 製造業 / ~99人】
18	社会学部の開設を心待ちにしております。ぜひ採用させていただきたいと思っております。今度とも、宜しくお願いいたします。【大阪府 / 卸売業 / 500~999人】
19	個人と社会の関わり方が昔と比べて様変わりしていく中、社会学を学んだ学生様がどのように活躍するのか、楽しみです。弊社は主に文系の学生様を中心に採用しており、本年度から不動産営業に加えて不動産管理部門と新規事業のリユース(買取)部門でも新卒採用を予定しております。貴学の学生様と良いご縁があればと存じます。宜しくお願いいたします。【兵庫県 / 不動産業、物品賃貸業 / 100~299人】
20	企業においては、年々採用活動が厳しくなっております。弊社もご多分に漏れず厳しい状態です。採用に関して貴学との連携、関係構築がかなえば幸甚に存じます。なにとぞ、宜しくお願い申し上げます。【大阪府 / 卸売業 / 100~299人】
21	幅広い視野を持ち、柔軟な発想で自分で考えて仕事のできる人材を求めています。【大阪府 / 卸売業 / 100~299人】
22	人材教育を重視している弊社なので、食を通して人の可能性を導き、世の流れに沿える商品の開発、人材の養成、顧客の満足ができる人材を求めています。【大阪府 / 宿泊業、飲食サービス業 / 1,000~2,999人】
23	一般常識はあたりまえ。社会のマナー、ルール(交通含めて)や道徳が分かる人間を育てて欲しい【大阪府 / 電気、ガス、熱供給、水道業 / ~99人】
24	一般的な社会常識をもった学生さんが現れることを期待します。【大阪府 / 卸売業 / ~99人】
25	社会で活躍する人材の育成を期待します。【兵庫県 / 不動産業、物品賃貸業 / 300~499人】
26	販売員のスキルが醸成されるのであれば、弊社のインターンシップや選考にもご参加いただきたい。【大阪府 / 小売業 / 500~999人】
27	人口減少に伴い、社会構造も大きく変化してくるとおもわれますが、そういった状況に柔軟に対応し、新たな価値観を構築し、社会に貢献できる人材の育成を期待しております。また、世界に目を向け、海外でも活躍できる人材を期待しております。【東京都 / 卸売業 / ~99人】
28	文系学部に関しては、他大学の他学部との差別化ができていないとは考えられない。大学は、大手企業に学生を送り込むことよりも、地場の有力企業に目を向けるように学生を導いて欲しい。【滋賀県 / 小売業 / ~99人】
29	立地上、本社・拠点共に貴学に対する知見がございません。申し訳ございません。【千葉県 / 卸売業 / ~99人】

3. 「設置構想についての人材需要アンケート調査」集計結果のポイント

※「構成比」（％）はいずれも、小数点第二位を四捨五入。

Point
1

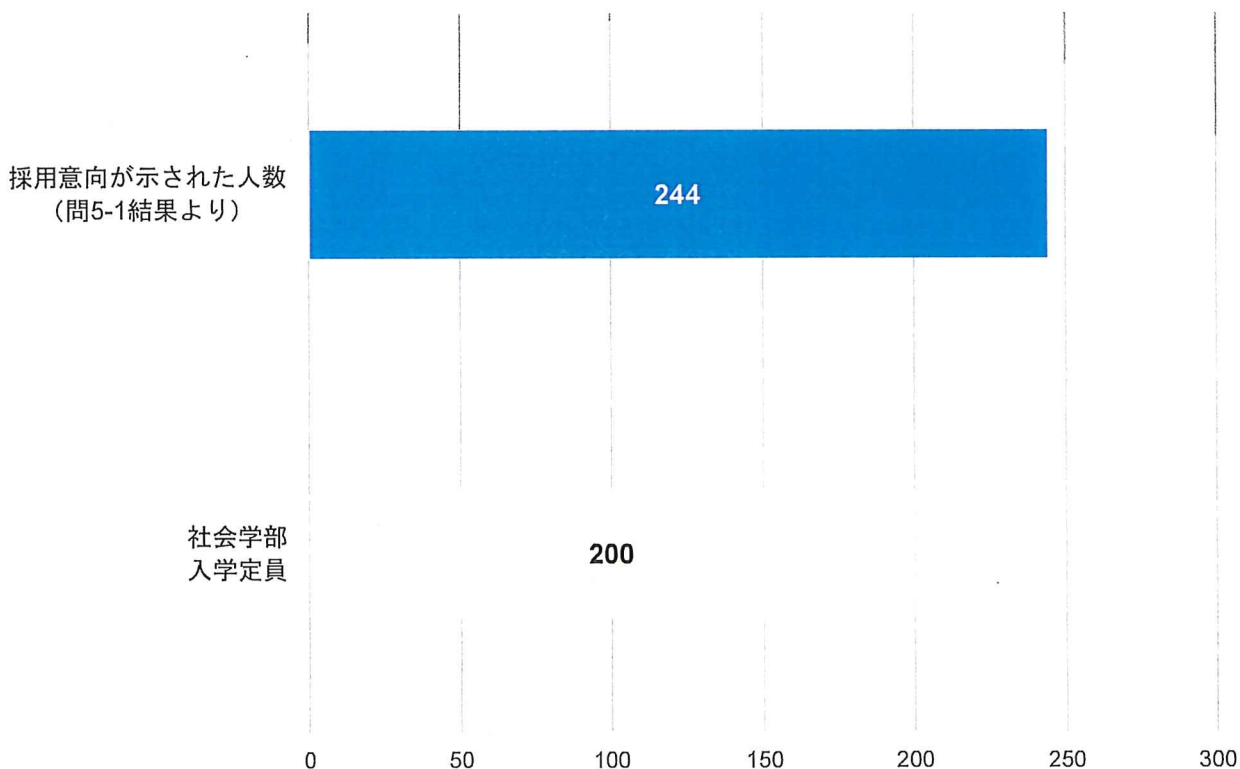
大和大学社会学部（仮称・設置構想中）について、入学定員200名に対して244名分の採用意向を確認

大和大学が2021年度、設置予定の「社会学部（仮称・設置構想中）」卒業生の社会的ニーズについて尋ねたところ、「ニーズは極めて高い」が18箇所（全体の8.4％）、「ニーズはある程度高い」が102箇所（同47.4％）で、合計すると全回答の過半数が「社会学部（仮称・設置構想中）」卒業生の社会的ニーズを認める結果となった。

また、「社会学部（仮称・設置構想中）」卒業生の採用意向についての質問には、84箇所（同39.1％）の事業所が「採用したい」と回答し、さらに採用可能な人数を尋ねると、75箇所から計244名分の採用意向（※）が確認された。

※10名以上の回答は10名としてカウントした。

社会学部卒業生の採用意向人数



【添付資料】

「設置構想についての人材需要アンケート調査」



大和大学 社会学部 (仮称)

2021年4月開設に向け
設置構想中

この「概要」をご覧の上、2ページ以降のアンケート調査にご回答ください。

◆ 概要

学部等の名称：社会学部社会学科 開設年度：2021(令和3)年4月 定員：入学定員200名(収容定員800名) 学位名称：学士(社会学)

◆ 養成する人物

社会学に関する基礎知識、分析調査の方法技術を基盤に、2年次から「社会学」「メディア情報学」「社会心理学」の3コースに分かれ、「社会のしくみや分化を知る」「社会に向けて、情報を発信する機能・役割を知る」「社会における人の心理や行動を知る」の3つの観点から、複雑化する現代社会を見つめ、社会の発展に貢献する人材を養成する。

◆ 学びの特色

- 社会を、「社会や文化を知る」「情報を伝え発信する」「人の心と行動を知る」の3つの視点でとらえる。
- 1年次に社会学の基盤となる力を身につけ、2年次から、「社会学」「メディア情報学」「社会心理学」の3コースに分かれ、専門の学びを深める。
- 社会の一線で活躍しておられる方を特別講師に招き、社会を知る「実学講座」を展開する。
- 取得可能免許資格を豊富に用意。西大和学園の教育力を結集したキャリアセンターが、目ざす進路を強力にサポート。

◆ 取得可能な免許・資格

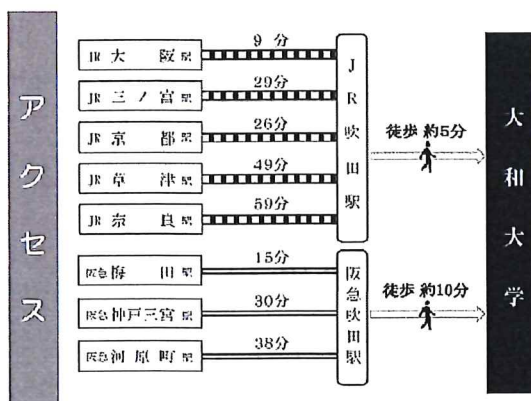
社会調査士 / 学芸員 / 司書資格 / 認定心理士 / 教員免許(中学・社会) / 教員免許(高校・公民) / 教員免許(高校・地歴) / 司書教諭

※ 司書教諭の資格取得には、教員免許の取得を要する。

◆ 卒業後の想定進路

- ✓ (社会学コース) 流通・サービス系企業、公務員など
- ✓ (メディア情報学コース) 放送・出版・広告・情報通信系企業、公務員など
- ✓ (社会心理学コース) リサーチ・企画・広報・人事・教育・福祉系業種、公務員など

◆ アクセス



◆ 学費 (他大学との比較)

大学名	学部名	入学金	学生納付金	初年次納付金合計
大和大学	社会学部(仮称)	180,000	970,000	1,150,000
同志社大学	社会学部	200,000	1,019,000	1,219,000
立命館大学	産業社会学部	200,000	1,147,200	1,347,200
関西学院大学	社会学部	200,000	947,500	1,147,500
関西大学	社会学部	260,000	930,000	1,190,000
京都産業大学	現代社会学部	270,000	866,000	1,136,000
近畿大学	総合社会学部	250,000	1,105,000	1,355,000

- ◆ 他大学の学費は各大学のホームページの掲載情報です(2019年11月時点)。
- ◆ 学生納付金には授業料・施設費・教育充実費等を含みます。
- ◆ いずれも諸会費を含みません。また、実習等に伴う費用・経費が別途必要な場合があります。

※ 設置構想中のため、学部・学科名称、定員、取得できる免許・資格、内容、学費などは変更となる場合があります。



00000004e=0





大和大学 社会学部 (仮称)

設置構想についての人材需要アンケート調査

(対象：人事・採用ご担当者様)

大和大学(大阪府吹田市片山町 2-5-1)は 2021 年 4 月、社会学部(入学定員 200 名)の新設を構想しています。

つきましては、このアンケート調査を通して、将来新学部卒業生の採用をご検討いただく皆様からご意見を賜り、広く社会に貢献できる人材輩出を行ってまいりたいと考えております。回答いただいた皆様から得られた情報は大和大学の新学部設置構想に係る統計資料としてのみ活用いたします。

アンケート調査へのご協力を、よろしくお願ひ申し上げます。

※このアンケート調査は大和大学から委託された第三者機関(株式会社高等教育総合研究所)が実施しています。

記入例を参考にご回答ください。

問1 貴社・貴機関・貴団体の主業種として、最もあてはまるものをお答えください。

最もあてはまるもの一つにマークをお願いします。

- | | | |
|--------------------------------------|---------------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="radio"/> 農業、林業、漁業、鉱業 | <input type="radio"/> 建設業 | <input type="radio"/> 製造業 |
| <input type="radio"/> 電気、ガス、熱供給、水道業 | <input type="radio"/> 通信業 | <input type="radio"/> 放送業、情報サービス業 |
| <input type="radio"/> インターネット付随サービス業 | <input type="radio"/> 映像・音声・文字情報制作業 | <input type="radio"/> 運輸業、郵便業 |
| <input type="radio"/> 卸売業 | <input type="radio"/> 小売業 | <input type="radio"/> 金融業・保険業 |
| <input type="radio"/> 不動産業、物品賃貸業 | <input type="radio"/> 学術研究、専門・技術サービス業 | <input type="radio"/> 宿泊業、飲食サービス業 |
| <input type="radio"/> 生活関連サービス業、娯楽業 | <input type="radio"/> 教育、学習支援業 | <input type="radio"/> 医療、福祉 |
| <input type="radio"/> 複合サービス事業 | <input type="radio"/> その他のサービス | <input type="radio"/> 公務 |
| <input type="radio"/> その他 | | |

問2 貴社・貴機関・貴団体の所在地(本社・主たる事業所等)をお答えください。

あてはまるもの一つにマークをお願いします。

- | | | | | | | |
|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|----------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 北海道 | <input type="radio"/> 青森県 | <input type="radio"/> 岩手県 | <input type="radio"/> 宮城県 | <input type="radio"/> 秋田県 | <input type="radio"/> 山形県 | <input type="radio"/> 福島県 |
| <input type="radio"/> 茨城県 | <input type="radio"/> 栃木県 | <input type="radio"/> 群馬県 | <input type="radio"/> 埼玉県 | <input type="radio"/> 千葉県 | <input type="radio"/> 東京都 | <input type="radio"/> 神奈川県 |
| <input type="radio"/> 新潟県 | <input type="radio"/> 富山県 | <input type="radio"/> 石川県 | <input type="radio"/> 福井県 | <input type="radio"/> 山梨県 | <input type="radio"/> 長野県 | |
| <input type="radio"/> 岐阜県 | <input type="radio"/> 静岡県 | <input type="radio"/> 愛知県 | <input type="radio"/> 三重県 | | | |
| <input type="radio"/> 滋賀県 | <input type="radio"/> 京都府 | <input type="radio"/> 大阪府 | <input type="radio"/> 兵庫県 | <input type="radio"/> 奈良県 | <input type="radio"/> 和歌山県 | |
| <input type="radio"/> 鳥取県 | <input type="radio"/> 島根県 | <input type="radio"/> 岡山県 | <input type="radio"/> 広島県 | <input type="radio"/> 山口県 | | |
| <input type="radio"/> 徳島県 | <input type="radio"/> 香川県 | <input type="radio"/> 愛媛県 | <input type="radio"/> 高知県 | | | |
| <input type="radio"/> 福岡県 | <input type="radio"/> 佐賀県 | <input type="radio"/> 長崎県 | <input type="radio"/> 熊本県 | <input type="radio"/> 大分県 | <input type="radio"/> 宮崎県 | <input type="radio"/> 鹿児島県 |
| <input type="radio"/> 海外 | | | | | | <input type="radio"/> 沖縄県 |

問3 貴社・貴機関・貴団体の従業員・職員数をお答えください。

あてはまるもの一つにマークをお願いします。

- | | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|
| <input type="radio"/> ~99 人 | <input type="radio"/> 100~299 人 | <input type="radio"/> 300~499 人 | <input type="radio"/> 500~999 人 |
| <input type="radio"/> 1,000~2,999 人 | <input type="radio"/> 3,000~9,999 人 | <input type="radio"/> 10,000 人~ | |





問4以降は、大和大学「社会学部(仮称)」の概要(表紙)をご覧ください。

【社会学部(仮称)について】

問4 大和大学が設置構想中の「社会学部(仮称)」が養成する人材は、今後の社会においてニーズが高いと思われますか。あてはまるもの一つにマークをお願いします。

- ニーズは極めて高い ニーズはある程度高い ニーズはあまりない
 ニーズは全くない わからない

問5 大和大学が設置構想中の「社会学部(仮称)」が養成する人材を、貴社・貴機関・貴団体に採用したいと思われますか。あてはまるもの一つにマークをお願いします。

- 採用したい 採用しない わからない

「採用したい」とされた場合、よろしければ以下にお答えください。

問5-1 採用可能な人数をお答えください。 人

問5-2 以下は大和大学が設置構想中の「社会学部(仮称)」において開設予定のコースです。これらのうち、貴社・貴機関・貴団体の業務に関連するコースがございましたら、お答えください。あてはまるものすべてにマークをお願いします。

- 社会学コース メディア情報学コース 社会心理学コース

問5-3 大和大学が設置構想中の「社会学部(仮称)」が養成する人材について、適していると思われる業務内容をお答えください。あてはまるものすべてにマークをお願いします。

- 企画・開発 広報・マーケティング サービス業務
 人事・総務 営業・販売 事務
 コースごとの専門性に特化した業務
 その他

次のページに続きます。





問6 貴社・貴機関・貴団体におけるインターンシップの受入状況等についてお答えください。

問6-1 貴社・貴機関・貴団体では現在、インターンシップの受入等を行っていますか。
あてはまるもの一つにマークをお願いします。

- 既に受入を行っている 受入を検討している
 受入を行っていたが中止した 受入はしておらず検討予定もない

問6-2 貴社・貴機関・貴団体において、大和大学「社会学部(仮称)」の学生をインターンシップで受け入れることは可能でしょうか。いずれかにマークをお願いします。

- 受入は可能である 受入は現在のところ考えていない

【以下、よろしければ、ご記入ください。】

インターンシップ受入、共同研究、卒業生の採用など、本学との連携についてご相談させていただけるようであれば、以下にご連絡先をご記入ください。

後日、本学の担当者よりご連絡させていただきます。

貴事業所名 [] ご担当者お名前 []
お電話番号 [- -]

問7 大和大学が設置構想中の新学部について期待される点、ご要望等がありましたら、ご自由にご記入ください。

質問は以上です。ご協力いただき、ありがとうございました。

大和大学 企画室 吉川 正夫
【本学担当】 TEL 06-6385-8010 FAX 06-6385-8110
〒 564-0082 大阪府吹田市片山町 2-5-1

